名探偵コナン

VOLUME 18

DETECTIVE CONAN

青山剛昌

★前巻までのあらすじ★

小さな名探偵・江戸川コナン。推理マニアの高校生探偵・工藤新一が謎の組織に毒薬を飲まされ、小さくなった姿だ。

正体を隠して探偵事務所でもある毛利蘭の家に居候しながら、元の姿に戻るため黒ずくめの男達を追跡。

時々、事件の捜査中に奴らの足どりをつかみかけるコナンだが、いつも、もう一歩のところで取り逃がす。

一方、コナンのおかげで今や超有名人・毛利小五郎は、俳優・土方幸三郎の依頼を受け、自宅を訪問。

ところが、土方の妻・勇美が隣人の若手俳優・沖田の部屋のベランダで、何者かに殺害されたのを目撃。

犯人は明らか…でも、コナンは!?

名探偵コナン18　　目　次

FILE.1　同じはずなのに………5
FILE.2　二つの部屋……21
FILE.3　初恋の人………39
FILE.4　燃える真実……57
FILE.5　心は開く!?……75
FILE.6　転校生は………93
FILE.7　黒ずくめの女……111
FILE.8　コードネーム・シェリー……129
FILE.9　偽りの少女……147
FILE.10　チェックメイト……165

■青山剛昌■

FILE.1 同じはずなのに…

殺されたのは
永倉勇美さん
38歳…

死因は
絞殺…

細い糸か何かで、
首を絞められたと見て
まちがいなさそうだな…

永倉勇美(38)
元女優
土方幸三郎の妻

で、
本当かね？
勇美さんが
殺される現場を、
君が見たと
いうのは…

はい…
殺された直後か
どうかは、
わかりませんが…

2

見たのは私と
蘭とコナンと、
勇美さんの夫の
幸三郎さんの
四人！

たまたま
ベランダに、
出てたんです…

うっ
うう

そうしたら、
電話のベルが
隣の、この
沖田さんの部屋から
聞こえてきて…

ふと
そっちに
目をやると…

トゥルル
トゥルル

倒れ込んで来たんですよ…
部屋からこのベランダに勇美さんが…
おそらく死体となって…

それで？その後は？
もちろんすぐここにかけつけましたよ…
でも扉には鍵が掛かっていて、何度扉をたたいても中から応答がなかったんで…
土方さんを見張りとして扉の前に残して、私は合い鍵をもらいに下のフロントに行ったんです…
で、案の定中に入ったら、このベランダに死体があったってわけですよ…
おいおい、いいかげんにしろよ…

ベランダに死体があって騒いでんのは、オレの方だぜ…
それにドアをたたかれた覚えねーし…
だいいち、なんでオレが勇美さんを殺さなきゃ…
沖田 一(29)
俳優
とぼけるな!!!

この状況でまだ、しらぁ切る気か、てめぇ!!
こちとら扉の前で穴が空くほど見張ってたんだ!!
てめぇ以外に誰が殺れるってんだよ!?
土方幸三郎(51)
俳優
永倉勇美の夫

まあまあ土方さん…
……
じゃあ沖田さん聞かせてくれんかね?犯行推定時刻の4時から4時半の間何をしてたかを…
この部屋にこもって音楽を聴いてたよ…土方さんが夕方に部屋にいてくれっていうからよー…
土方さんが…?
あぁ…勇美と沖田君の嘘が本当かどうか確かめるために、嘘を作ってもらったんでさ…

4
こりゃー嘘は本当だったかも知れませんなー…
土方さんが話しに来る前に、勇美さんは沖田さんと口裏を合わそうとここへやって来たが…
口論になり思わず殺っちまった…
だからー、勇美さんなんて来てねぇって…
それにあんたにはほかにも疑わしい要素がある…
なにぃ!?

御存知のとおり、土方さんは名奉行やら剣豪やら、
正義の味方ばかり演じておられるが…
それにひきかえあんたがやってんのは、泥棒やらスパイやら恋敵やらカツコをつけた悪役ばかり…
そ、それとこれとは…
ホラ、この前だって完全犯罪を目論む殺し屋をやってたし…
偶然にしちゃーできすぎてんだよ！
ワシにいわせりゃ、毎度毎度殺人事件に出くわすおまえの方ができすぎとるよ…
警部！釣り糸の様な物が床に！
ほ、本当か!?
ま、まてよ…オレはそんな糸知らねーぜ？
とにかく、死体がこの部屋からベランダに倒れるのを目撃した者もおるし、凶器も出て来た…
5
いい逃れをするんなら、署に来てからにしてもらいましょうか！
おいおいマジかよ？
ん？
ワキの下にこすれた跡…
これはいったい…

ちょっとコナン君？いつまでもそんな所にいないで早く中に…
ねぇ蘭ねえちゃん…
ゾ、ゾンビってホントにいたんだね…
え？
だ、だってこのおばさん、倒れた時は足の方が部屋の中に入ってたのに…
来てみたら体が丸ごとベランダに出てたよ！
え？
そーいえばそーね…
これって死体が勝手に動いたって事だよね？
本当かね？
あ、はい…私達が見た時は上半身だけベランダに出てました…
フン！どーせ犯人が動かしたんだよ!!
6

たぶん犯人は、
死体をいったん
ベランダに面した
窓にたてかけて
おいたんだ！
その死体が崩れて
ベランダに出てしまい
我々にそれを見られ、
玄関の扉をたたく音に
焦った犯人は、
とりあえず死体を
ベランダにおし出して
その場をしのごうと
したってわけだ…

ちがいますか、
犯人の沖田さん？
ちがうって
いってんだろ？
…だとしたら、
死体はずいぶん
乱暴にベランダに
出された様
ですね…
え？
死体には
かなりスリ傷が
付いてますので…
なるほど…
相当焦っていたと
いうわけか…
ちょ、ちょっと
まってくれよ!!

さっきも
いったけど、
勇美さんは
ここに来てねぇし
来た事もねぇよ!!
今日
夫婦そろって
来るっていうから、
かたづけてたん
だからよ――!!

そうだろ
おっさん？
ああ…
確かに
オレが
この部屋に
入るのは
初めてだが…
勇美も本当に
そうだったかぁ
わからねぇ…

え――っ、
じゃあ
スゴイじゃん
おじさん!!
え？

だって奥さんが倒れてるベランダまで一直線にかけつけたじゃない!!
ここに来た事ないのに超能力者みたいだね!!
な!?
に!?
そーいやそーだ…
この人オレが止めるのを振りきってまっすぐにベランダに…
……
フッ…
そんなこたぁ当たり前だよボウズ!
このマンションの5階から上は全部、左右が逆なだけで全く同じ間取りになってんだからよ…
やけに詳しいですな…
ああ…この一つ上の6階は全フロア私が持ってるんで…
知ってて当然ってわけか…

よーし
とりあえず
沖田さんを
重要参考人として
署までお連れ
しろ！
お、
おい…
毛利君と
土方さんも
一応署に…
え？
私もですかい？
なーに、ちょっと
話を聞くだけですよ、
犯人は決まってるし…
殺め上げれば
すぐにゲロ
しますよ…
こんな
簡単な事件、
めったに
ありませんからな…
……
確かに…
はたから見れば
こんな単純な
事件はないが、
妙にひっかかる…
奥さんの
死体を前にした
あの人の不気味な
笑みが…
でも
あの人の目の前で
死体が倒れたのは
確かだ…
自動的に
死体が倒れる
仕掛けなら
なんとか
できそうだが…
犯行時刻に
沖田さんはずっと
この部屋にいたと
いっている…
人がいる部屋に
死体を担いで
忍び込むなんて
できるわけが…
ピロ…

で、電話取っていいかよ？
ピロロ…
ピロロ…
まて！ワシが取る！

ピロロロ…
ピロロロ…
え？

はいもしもし…
あ、日の暮警部高木です！
おお！
今、下のフロントなんか…
ガヤガヤ
ん？どうした？騒がしいな…

新聞記者ですよ！記者が事件の事をかぎつけて騒いでいるんです!!
ガヤガヤ
なに!?
とにかく早く降りて来てくださいよ!!私だけじゃどうにも…
おい、おい…
ねえ…

お兄さん家の電話って、あれのほかにもある？
いいや……
あれ一台だよ…
ふ――ん…
わかったわかった……
すぐに降りるからまってろ！

しかし、なんでこんなに早くマスコミが…
ウィィィン
仕方ないっスよ…もともと土方さんは「難癖騒動」でブンヤに張られてたんスから…
それより記者に余計な事はしゃべるなよ！おまえはオトリなんだから…
パニックになる前に、私に注意を引き付けて中田を署に連行！
わかってますって！
連れてくのはまった方がいいと思うよ…
え？
こ、こいつ いつの間に…
だって沖田さん ボクらがあの部屋の合い鍵を持って来た時、自分からドアを開けたんだよ？
いくらベランダに死体を隠したっていっても、あんなのすぐにバレちゃうよ！
もしボクが犯人なら、もっとわかりにくい所に死体を隠すか、扉が開いた瞬間に外に逃げると思うけど…
11
バーカ！ガキがいちいちうるせえんだよ!!
でも――…
だいいち、オメーも5階のベランダで見だろーが！
奴の部屋から死体が…

なるほど…
そーいう事か!!!

ガヤ ガヤ ガヤ
こりゃー思ったより大変な人数だぞ…
とにかくオメーは鍵の所に戻ってろ!
は――い!

コナンくーん？
どこ――？
あの――
コナン君
知りません？
自宅にしている
オレの部屋じゃ
ないのかい？
まったく
も――…
ダダ
ガチャ

やっぱり…
思った
とおりか…
ギィ

ちょっと
コナン君？
ピンポーン
あれ？
いないの？
コナン
君…？
……

いるわけ
ないか…
靴なかった
し…
トリックは
わかった…
でもまだ
証拠がない…

この異様な光景を
みんなに見せて、
土方さんを
追い詰める事は
できなくは
ないが…
やっぱり
欲しいな…
決定的な
証拠が…

ねぇ
コナン君？
ホントに
いないの？
あーくそ…
こんな事なら
もっとわかりやすく
いろんな物に
触っときゃよかった…

あれ
まてよ…
確か
あの時…
カラン
え？
カン
カン

あった！
これだ!!!
…となるとおっちゃんの性格からして、
あれはこの辺に…
!!
まちがいない…
犯人は土方さんだ!!

トリックを使ってオレ達の目を欺き、導いたんだ…
このまやかしの空間に…

FILE.2
二つの部屋

本当なんですか？毛利探偵！
このマンションで殺人事件があったっていうのは!?

しかも死んだのは、元女優の永倉勇美！
あなたが殺人現場を見たという情報も入ってますが…
どーなんですか毛利さん!!
まあまあ…

その前にちょっと一服…
もぉ！じらさんでくださいよ！毛利さん！
毛利名探偵!!
おお高木君、どうだ中の様子は？
3
今、毛利さんが玄関におしかけてマスコミの記者を引き付けています！
裏口を張ってた記者も玄関に集まり始めました！

よーし、手はずどおりだ！このスキに裏口から容疑者の沖田と証人の土方さんを5階から降ろして署に連れて行け！
ガヤガヤ
あ、刑事さん！
チン
はっ！
小五郎おじさんが刑事さんに頼みたい事があるっていってたんだけど…
え？
実はね…
お願いしますよ、毛利さん！
そろそろ事件の事教えてくださいよ！
ヒントだけでもいいっスから…
3
ホントは全然何もわかってないんじゃないの？
わあったよ…
じゃーヒントだけ…

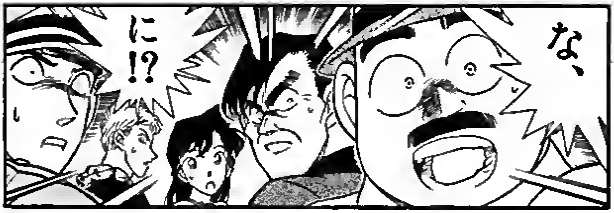
ええっ!?
犯人は
沖田一!?
あの
俳優の!?
しーっ、
警部殿に
聞こえん
よーに…
でも
まちがい
ありません
よ、
毛利さん…

だって見たんでしょ?
勇美さんの夫、
土方幸三郎さんの
部屋のベランダで、
隣の部屋の
ベランダに倒れ込む
勇美さんの姿を!!
そのベランダは
このマンションの
5階にある
沖田一の部屋の
ベランダで、
後で警察と
踏み込んだら
ちゃんと死体は
そこにあり、
沖田もその部屋に
いたっていうんなら…
どー考えても
犯人は沖田一…
まぁ
決まり
だろーな…

よーし
特ダネだ!!!
今夜の
トップ
ニュース
これで
行くぞ!!
お、
おい…
TVカメラと
キャスターを
ここにまわせ!!

ちょっと
まったぁ!!!
え?
あ、いや…
今のは
私じゃ
なくて…
あれ?
毛利
さん?
ガク
おーし
麻酔銃の後は
この変声機で
おっちゃんの声を…
カチ
カチ
…とまぁ
どっから見ても
犯人は沖田さん
だが…
実際には
そうじゃ
ない…
え?
5
よーし
今の内に
早く裏口
から…
……というと
犯人は別に?
ああ…犯人は
そう見えるように
トリックを使って
私の目を
ごまかしたんだ…
そうでしょ?
裏口から
コソコソ
逃げようと
している…

真犯人の
土方幸三郎
さん!?


な、
に!?

あ、
土方幸三郎
だ!!
沖田一も
いるぞ!!
どーいう
事ですか
警部!?
今の
毛利探偵の
話は本当
ですか!?
旦那警部!?
お、
おい…

毛利!!
いいかげんにしろ!!!
だいいち
なんで犯人が
土方さん
なんだ?
土方さんは
勇美さんが
倒れた例の
現場を、君と
いっしょに
見とるん
だろ?
勇美さんを絞殺した
凶器の釣り糸も、
沖田さんの部屋から
見つかっとるし…
それに犯行時刻に
沖田さんは、
死体が発見された
5階の自分の部屋に
ずっとこもっていたと
いっとるんだぞ?
彼以外の
人間が、
どーやって
彼の部屋に死体を
運べるって…
じゃあ
犯人はやっぱり
沖田一!!
動機は
なんですか!?
まさか
勇美さんとの
不倫が原因
なんじゃ…
だから
それは
これから…
ハッハッ
ハッ!!
え?
確かに、
この状況だと
土方さんには
犯行は不可能で…
犯人は明らかに
沖田さんの様に
見えますなあ…

勇美さんが
倒れるのを
我々が目撃した
あのベランダ
が…
本当に
5階だったと
したらね…
な!?
なんだと!?
どういう事だね毛利君!?
おっと丁度いい…
携帯電話…君のか？
さあおとりください警部殿…
あなたの部下が■のあたりにしている頃ですよ…
土方さんが作り上げた……
異様な光景をね…

はい
もしもし…
高木？
高木君か!?
いったい
どこで何を
やってんだ!?
い、今6階にある、土方さんの別宅のリビングに来ているんですが…
変なんです…
変って
何か!?
同じなんです…
TVもソファーもカーテンもテーブルも…
そしてその配置まで…
この部屋の真下にある土方さんの自宅のリビングと…
なにもかもが瓜二つなんですよ!!

う、
瓜二つ
だと!?
は、はい!
ちがうといえば、
5階の方はテーブルに
紅茶が入ったカップが四つ
置いてあったぐらいで…
どーいう
事かね
土方さん?
5階と6階の
あなたの部屋の
リビングの様子が
全く同じと
いうのは…?
そ、
それは…

私の目を
錯覚させる
ためですよ…
死体が倒れた
ベランダは
6階ではなく
5階だった
とね…
なに!?

そう…5階と偽って
6階の部屋に私を
招いた土方さんは、
私をリビングで
またせている間、
6階の別の部屋で
勇美さんを絞殺し…
5階にある
沖田さんの
部屋の真上の
部屋に死体を運び、
時間になると、
自動的に死体が
ベランダに倒れる
仕掛けをセットして
私が待つリビングに
戻ったんだ…

そして
ベランダに私を
誘い出し、
頃合いをみはからって
電話のベルを鳴らして
隣のベランダに
目を向けさせ、
死体がベランダに
倒れるのを私に目撃
させたんですよ…
あたかも、
一階下の
沖田さんの部屋の
ベランダに
倒れた様に
見せかける
ためにね!!

し、しかし
おかしいじゃないか！
死体は本当に
沖田さんの部屋の
ベランダに
あったんだろ？
まあ
続きを聞いて
くださいよ…
その後、土方さんは、
すぐに隣の部屋にかけつけ
ドアをたたき、
怒鳴り散らしたが
当然返事はない…
そこは
沖田さんの
部屋じゃなく、
土方さんの
部屋…
6階の部屋は
全て土方さんの
ものですからね…

そして土方さんは、
私が1階のフロントに
合い鍵をもらいに
行っている間に
その部屋に入り、
ロープで死体を
すぐ下の沖田さんの部屋の
ベランダに降ろしたんだ…
ロープで？
ええ、おそらく
死体の両脇の下に
ロープを一回まわして
持ち上げ、ぶらさげて、
反動をつけて放り込み、
その後ロープを
引き抜いたんですよ…
その証拠に
死体の脇の下に
ロープを抜いた時に
できたと思われる
スリ傷が
残ってるし…
全身の
スリ傷は
放り込まれた時の
傷という事か…

危険で不確かな
方法だが、ベランダは
川に面していて
目撃される可能性は
少ないし、
たとえ死体を下に
落としてしまっても、
犯人が切羽詰まって
死体を放り投げたと
言い訳がつきますしね…
死体を降ろしおえた
土方さんは、あらかじめ
スリ替えておいた
6階の部屋番号と
ネームプレートを
元に戻し、
1階下の沖田さんの
部屋の前に行き、
何食わぬ顔で私が
合い鍵を持ってくるのを
まってたというわけですよ…
502
沖田
602
土方

なるほど…5階と6階のリビングを同じにしたのは、

事件後、毛利君に5階の部屋に入られても、違和感を感じさせないためか…

でも本当にできるのかね？

君が合い鍵をもらいに行ってる間に死体を降ろしたりプレートを戻したり…

エレベーターを上で止めておけば、それくらいの時間は稼げますよ…

おそらく土方さんは何度もシミュレーションして、その時間を割り出したと思いますが…

でもなー毛利君…最初に部屋に招かれた時君はエレベーターに乗ったんだろ？

なんでその時6階だとわからなかったんだね？エレベーターの階数表示を見ればそんな事……

そう…最初にエレベーターに乗せられた時から、

私はすでに土方さんの仕掛けた魔法にかかっていたんですよ…

12

え？

さあ…警部殿、エレベーターの階数表示プレートを見てください…

まだ、かすかに残っていますよ…

土方さんが私をまやかしの空間へ導いた、

トリックの痕跡が!!

ん？

なんだ あの黒い 汚れは!?

おそらくそれは 土方さんが ふき取りそこねた マジックインク…

パネルに映る 番号の左下の たて棒を黒く 塗りつぶして、 6を5に 見せかけたんですよ…

な、

なるほど…

し、しかし それなら 「2」の表示が 変な形に…

それも うまく だまされ ました…

エレベーターの中で 名刺を盗まれ たんですよ…

階数ボタンを 背にした 土方さんにね…

そうか! そうすれば 目は名刺に向くし、 階数ボタンも体に隠れて 見えんというわけか…

おそらく インクを ふき取ったのは エレベーターを 止めた時…

妙な2の形を 私が見たのは フロントに降りた 時だけだが…

あの時は 先を急いでいて、 それどころじゃ ありません でしたからな…

ちょいと 待ちなよ、 探偵さん…

さっきから聞いてりゃートリックだのまやかしだの…
オレをまるで罪人呼ばわりしてるがよ！…
あるんですかい？オレが勇美を殺ったって証が!!
あんたが5階じゃなく6階の部屋に招かれたって証がよぉ!!
しかし5階と6階のリビングが全く同じというのは…
おや？いけませんかい？
オレはあの家具に、あの配置が好きなんでさ！…
四の五のいう前に、見せてくれねーか？動かぬ証拠ってヤツを…
そうしてくれねぇとこっちも合点が…
ほぉ――…そんなに自信があるって事はふき取ってますね？
6階の部屋の我々が触りそーな所の指紋を…
なに!?
ふき取ったのは私がフロントに降りている間に、6階のリビングに置いた紅茶のカップを拭ってかたづけた時…かな？
拭って…？
ええ…高木刑事が簡単に6階の部屋に入れたって事は、鍵を掛け忘れる大ポカをやらかしているって事ですから…
……

だから
いってんだろ!?
証を見せて
みろって!!
警部殿!
高木刑事に
確認して
ください…
6階の部屋の
リビングの
床に…
何か妙な物は
落ちてないかって…
ゆ、床
だとぉ!?
おい、高木!
床に何か落ちて
ないか?
あ、何か
あります!
鉄製の
とがった
物が…
鉄製の
とがった
物…?

…だとすれば
そのそばの
ソファーの
クッションを
めくってみて
ください…
あるはず
ですよ…
私が
とっさに
隠した…
私の
指紋付きの
ある物が…

け、警部
モデルガン
です!!
モデルガンが
クッションの
下に!!
すみませんねー…
リビングであなたを
まっている時に
寝してしまったん
ですよ、
あのモデル
ガン…
……
知ってますよね?
死体発見後、
私はあなたと
ずっといっしょに
5階の沖田さんの
部屋にいたし…
ここへ
帰りて来る時も
目暮警部と
いっしょだった…
つまり、最初に
通された部屋が
6階でないかぎり、
私は触る事すら
できないん
ですよ…
あの
モデルガン
にはね…

ちなみに死体が倒れる
仕掛けはおそらく、
死体の首に釣り糸を巻き
それをカーテンレールか
何かに通して
上半身を起こし、
時間が来たら糸が
切れるか外れるかする
簡単なもの…
警部殿!
沖田さんの部屋の
真上の部屋を
調べてください!
もしかしたら
まだ仕掛けの痕跡が
残っているかも…
かもじゃ
ねぇ…

バッチリ
残って
まさー…
勇美の屍が勝手に
倒れるように仕掛けた
カラクリがね…

え？
じゃ、犯人だと
認めるんですか？
ああ、そうだ!!
妻の勇美を救ったのは
この土方圭三郎よぉ！
勇美が、
このサンシタと
できてたのも
許せなかった
し…
アロダク
ション
を
再建するために
銭が欲しかっ
たんだ…
勇美の
保険金がな…

おい、
よさん
か！
で？
どの辺で
気づき
なすった
探偵さん？
沖田さんの
盗聴の電話の
コール音ですよ…

ベランダで
聞いた音とは
違ってました
から…
あれ、妙だな…
オレは確かに
同じ音の物を…
昨日買い替え
たんだよ、
偶然…
あらら、
そりゃ
ついてねーぜ…
まあ一番の敗因は
毛利君を甘く見て、
トリックの目撃者に
した事だろーがな…
甘くなんか
見ちゃいません
ぜ…

蹴けだったんでさ――……
名探偵の毛利さんを見事に欺く事ができたら、
今度やっ
初の現代劇の探偵役も一緒にやれるかもしれねえってね…
まあ
あんたの方が、役者が一枚上だったって事ですかね…
あっ

さすが名探偵毛利小五郎!!
ん?
毛利さん何か一言!
時代劇俳優をお縄にした感想を!!
あ、いや…
まあ…
気分は遠山の金さんって感じかなはは―♡
よっ千両役者!!
にくいねこの!喜劇王♡

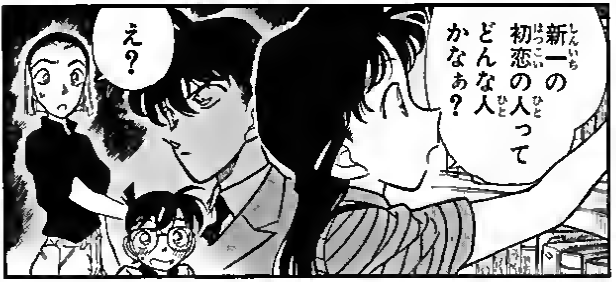
FILE.3 初恋の人…

——新一の家——
まーったく
もーっ…
せーっかくの
夏休みだってーのに…

な——んで
この園子様が、
新一君家の
掃除しなきゃ
いけないのよ!!
放っときゃ
いいのに、
博士に合い鍵
借りちゃって
ーー…
ゴメンねー…
ずいぶんホコリ
たまってそう
だったし…
一人じゃ大変だと
思ったから…

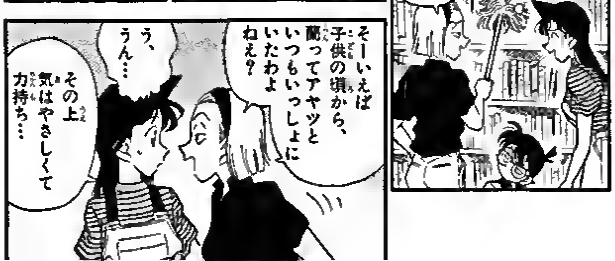
あ、園子…
床の前に
本棚のホコリ
はたいて!
え?
ホラ、
掃除は上からって
いうでしょ?
それと
床をはく時は
目にそって…
パパ
くさーい…
はぁ——っ…
今日びの女子どもは、
足出して男釣って
純愛だの初恋だのに
うつつをぬかして
るってーのに…
あの推理
オタクのために、
ホコリまみれに
なってるとは…

あたしゃ情けないよホント…
すまない——二人とも…
ねえ…
初恋っていえばさー…
ん？


新一の初恋の人ってどんな人かなぁ？
え？

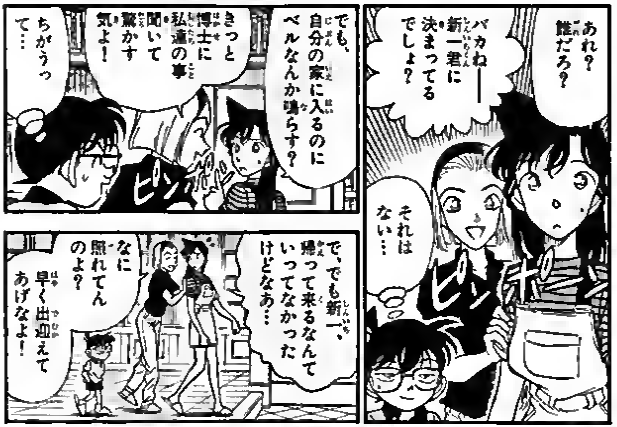
してるよねぇ？新一だって恋の一つや二つ…
どうだか…あの男、その方面は超ニブでタンパクだからね——…

まーせいぜいあの美人の母上か…
TVのアイドルか…
もしくは…
チラ
…

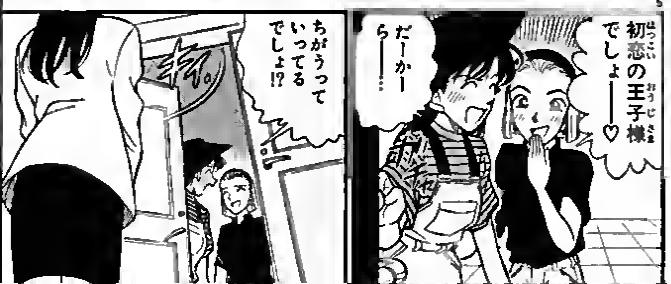

そーいえば子供の頃から、蘭ってアヤツといつもいっしょにいたわよねえ？
う、うん…
その上気はやさしくて力持ち…

ひょっとして
蘭かもよ、
新一君の初恋の
人って…
え？
おい
おい…
まさかあ
〜〜〜！
幼なじみで
ただいっしょに
遊んでた
だけよ！
ふ——ん…
でも
蘭の例も
あるしねぇ…
へ？
あれ？
蘭の
初恋の人って
新一君でしょ？
な!?
ちょ、
ちょっと勝手に
決めつけないで
よ!!
フ…
おやあ？
その黒れ津は
図星ですな、
二十面様君？
も——
園子!!
マ、
マジ…？

ピンポーン


あれ？誰だろ？
バカねー新一君に決まってるでしょ？
それはない…
ピンポーン
でも、自分の家に入るのにベルなんか鳴らす？
きっと博士に私達の事聞いて驚かす気よ！
ちがうって…
ピン

で、でも新一、帰って来るなんていってなかったけどなあ…
なに照れてんのよ？早く出迎えてあげなよ！


初恋の王子様でしょ――♡
だーかーら――…
ちがうっていってるでしょ!?

え？
あら……
工藤君のお友達？
あ、はい…
あれ？
この人確か…

あの…もしかして麻美さんじゃありませんか？
ええ…そうだけど…
そ、園子知ってるの？この人…
何いってんのよ!?
わたしらが帝丹中学一年の時の生徒会長…

内田麻美先輩よ!!
内田麻美(18)
東都大学文学部一年

な――んだ…
工藤君、事件を追ってしばらく家を空けてたのか…
どーりでずっと留守電になってたわけだ…
すみません…掃除の手伝いさせちゃったみたいで…
いーのいーの、どーせヒマだったから…
それより先輩！新一君に用って？
大学の推理研究会の仲間がね、
今度の週末別荘を借りて、私の誕生日を祝ってくれるっていうんだけど…
そこにぜひ、工藤君を招待したかったのよ！
名探偵であり、帝丹中学サッカー部の後輩でもある彼を…
へ――…
ずいぶん前に手紙出したんだけど…彼女を空ける前に何もいってなかった？
別に何も…
いけね忘れてた…
7
そう…
彼なら来てくれると思ったんだけど…
忘れちゃったのかな？
四年前のあの告白…
こ、告白…？
まぁ忘れちゃうのも無理ないか…

初恋なんて…
いつかは色あせてしまうものだから…
は、
初恋!?

ゲッ…

こ、この人が新一の…
初恋の人…
…なるほど…
読めたわ完全に…
え?
中一の時噂になってたのよ一年ボウズが麻美先輩にいい寄ったって…

その身のほど知らずが工藤新一だったんですね!!
いい寄ったなんてウソよ…
あれはちゃんとした告白…
ハハ…
それにあれは…
あ、あ、あのさぁ!!
新一兄ちゃんが来れないんなら、誰か別の人を呼んだら?
え、ええ…

じゃー私達なんてどうです?
え?
これで私達が推理で事件を解決した事あるんですよ!
ちょっと園子!!
いいじゃない!
生きのいい東都ボーイを、ゲットできるかもしれないよ!

そうねぇ!…女子高生が来れば、男友達は喜ぶと思うけど…
それに私達を呼べば、もれなくあの人が付いて来ます!
あの人ってまさか…
そう…
いわずと知れた名探偵…

ナァ――ッ
ハッハッ
ハァ――!!!
いや――
光栄ですなぁ――!!
東都の若き頭脳といっしょに酒の席につけるなんて…

それに皆さん、秀才にして美男美女ぞろいときたもんだ♡
またまたぁ…

さすが名探偵…
言葉で人の心を、コントロールする術を知っておられる…
沢井　学(22)
東都大学文学部四年
推理研究会部長
あら…それはあなたの事じゃなくて？
フレイボーイの沢井君？
ん？
早坂哲子(21)
東都大学文学部四年
推理研究会副部長

聞きましたよ部長！ついこの前も一年の女の子を泣かしたとか…

え――っホントですか――？

野口浅久(20)
東都大学文学部二年

吉崎千夏(19)
東都大学文学部二年

おいおい、今日は麻美の誕生日を祝う会だろ？

そうそう…それと先日彼女の小説が「新人賞」に輝いた祝賀会でもあるわね…

残念だったな森本…

おまえの最終選考に残ったそうだが…

仕方ないですよ…

我が部の期待の新鋭の麻美君に負けたんだから…

森本喜貴(22)
東都大学文学部三年

負けたといえば、文学部のテニス大会の決勝で、彼女のペアに負けたんだよなーオレ…

おまけに一年生でミス東都！

私なんて予選落ちだったのに…

ホントに彼女には感心するわ…なんでもできるくせに偉ぶってないし…

料理の腕もピカ一だし♡

そーいえば彼女のレモンパイないなあ…

今、麺と焼いてるみたいです…

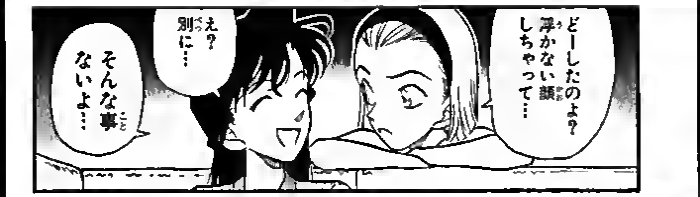
あれ？麻美君、作って持って来るっていってたけど…

お待ちどーさまー♡
おおっ!!
うわ、グチャグチャ…
これホントに麻美が作ったのか?
いえわたしです…初めて作ったんで…
麻美くんのパイは?
それがうっかり忘れちゃったんです…
この子が作ってくれるっていうし…
——ったく慣れねーもん作るからだよ…
だってー…
まあまあ文句は一つ食べてから…
あらこのパイ……
ちょっとこーばしいけど…
おいしー——っ♡

お、確かに……
オレもオレも!
ね! 料理は中身が勝負!
どーせ外見なんて、食べちゃえばわかんなくなっちゃうんだから!
……

あ、来た来た…
誕生日
麻美君 誕生日
おめでとう
おめでとう
これからの君の
さらなる活躍を祈る
東都大学文学部教授
高村雅夫
来たよ、麻美！
高村先生から！
し…
寝ちゃった
みたいです…
約束どおり
0時
きっかり！
な！
FAX付きの
貸し別荘にして
よかったろ？
うそ…
どーすんの
このケーキ…
それに
この後、
駅前の
カラオケに
行くん
でしょ？
ああ…
もう予約
してあ…
仕方ない…
ケーキは
明日にして、
オレ達
だけでも、
カラオケに
繰り出すと
するか！

ハチマキ
かたく
キュッとしめ！
♪
いざ出陣の
時が来る！
♫
カラオケROOM
♪
目指すは
地平の
彼方！
♪
ねえボウヤ、次
お姉さんと
歌う？
いいよ
ボクは…
……


どーしたのよ？
浮かない顔
しちゃって…
え？
別に…
そんな事
ないよ…

……
何考えてたか
当ててあげよっか？
え？

才色兼備、
文武両道…
思いやりがあって
人望も厚く…
おまけに
何をやっても
ナンバー1…
ズバリ
内田先輩の
事でしょ？
えぇ～～
どうして？
だって
顔にかいて
あるもの…
「私には
とてもかなわない
な――」って…
まー
新一君が
ホレるのも
無理ないね…
あんな人が
サッカー部の
マネージャー
だったんだから…
うん…
15
も――っ
気にする事ないよ！
どーせ新一君は
フラれたんだし…
あんた達
幼なじみ
でしょ？
……
園子
知ってた？
新一がレモンパイ
好きだったなんて…

え？
今日初めて聞いたんだ…麻美先輩に…
ええっ？新一がレモンパイを？
ええ、彼の好物よ！今日、彼が来てくれると思ってみんなにコレ伝しちゃったから、一応持って来たのよ…
へーっ新一が、へーー…
……
なんなら教えてあげよっか？
コレの作り方…
勝てっこないよね…先輩あたしの知らない新一をいっぱい知ってるもの…
蘭…
16
も――っ元気出しなって！蘭には蘭のいいトコがあるんだから!!
どこよそれー？
ホラ、読っぷしとか♡
…ったく…

おや？
ずいぶん人数が減ってますな――…
毛利さんが、なかなかトイレから出て来ないから…
みんな、駅のトイレに走って行っちゃいましたよ…
オレのタバコは？
ああ…それなら、さっき僕が隣のコンビニで…
あ！帰って来た 帰って来た！
あれ？野口君は？
あいつなら酔い醒ますってまだ駅前をうろついてるよ…
もう3時過ぎか…
そろそろ帰ります？

そうね…部屋ちらかしたまんまだし…
みんなでさっさと片付けて寝ると…
え？

おい、あれ火事じゃないか？
わっ、ホントだ…
ちょ、ちょっとあれってまさか…
僕らの貸し別荘!?
なに!?
うそ…
だってあそこには、
麻美先輩が!!!

FILE.4
燃える真実

も、
燃えてる…
ゴオオ
別荘が
燃えてるよ…
まだ
麻美君
が…
だって
あそこ
には…
うそ…

とにかく
早く別荘に!!
まだ
間に合うかも
しれん!!
レ、
レンタカーの
キーは?
それなら
野口君が…
ビク
あれ——
どーしたんスか—?

どーしたもこーしたもない!!
オレ達が借りた別荘が火事になってるんだよ!!
え?
ドルルルル
先輩…
先輩…
お願い無事でいて…
麻美先輩!!

ゴオオオ
うわっ
こりゃー
大変だ…
麻美先輩ーい!!
麻美ー!!

ダメよ!
外に避難した
様子は
ないわ!!
ま、
まさか
まだ中で
寝てるん
じゃ…

電話で起こして
みます?
リビングで
寝てたから!!
無理だ…
もう燃えて
しまってるよ…
くそっ
こうなりゃ
……
ガチャ
お、
おい…
うわっ
ゴオ

ダ、ダメだ…
とても中には…
そんな、先輩!!
麻美先輩!!!
危ないさがって!!
おいそのバイクもどけろ!!
燃料に引火したら大変だ!!
は、はい!!
あれ!
スウウ…
スウウ…
スウウウ…
今行くからね…
え?

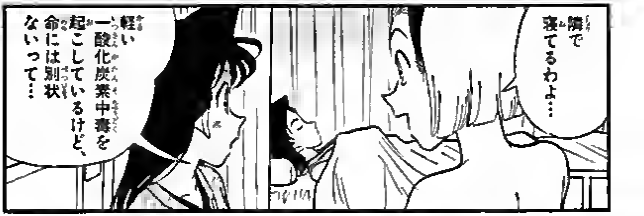
先輩!!!
おい…
あのバカ!!
沢井部長も後を追って…
なに!? 闇とコナンが中に入っただと!?

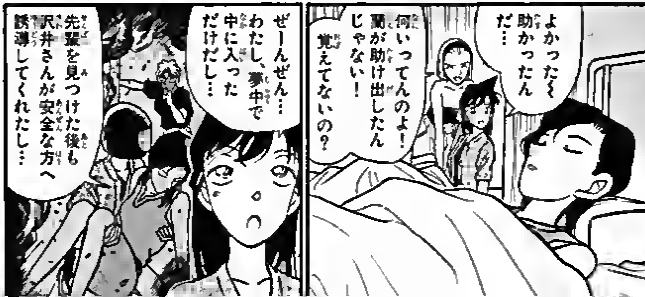
アアア…
ア…

!?
麻美先輩!!

ダ、ダメです毛利さん!!
放せ!! 蘭が中にいるんだぞ!!
蘭ぁ
〜〜〜ん!!
蘭…
起きて蘭…
蘭…

園子…
蘭!!
どこ…ここ…？
別荘の近くの病院よ！あの後担ぎ込まれたのよ…
先輩は!?麻美先輩は!?
しーっしー…


隣で寝てるわよ…
軽い一酸化炭素中毒を起こしているけど、命には別状ないって…


よかった～助かったんだ…
何いってんのよ！蘭が助け出したんじゃない！覚えてないの？
ぜーんぜん…わたし、夢中で中に入っただけだし…
先輩を見つけた後も沢井さんが安全な方へ誘導してくれたし…

それで外に出たら、なんかホッとして気が遠くなっちゃって…

でもすごいよ！ヘルメットかぶって突入しちゃうんだもん!!

消防士の人もいってたよ！火事場に入るのは賛成できないけど、ヘルメットをかぶったのは正解だったって！

ああ あれね…

コナン君よ！わたしがそのまま入ろうとした時に、コナン君が渡してくれたのよ…

炎から髪や顔を守るためにかぶった方がいいって…

へ――コナン君がね――…

相変わらず不思議な子ねぇ…

うん…

そだね…

ホ――…

出火時刻は2時50分頃ですか…

ええ…近くの別荘にいた方が煙が上がるのを見てたそうです…

最初はたき火でもしてるんじゃないかと思ったそうですが…

ケーキのローソク？

えぇ…たぶんこの消し忘れたローソクが、何かの拍子に床に落ちてそこに散らばっていた贈り物の包み紙に引火し、カーテンに燃え移って…

で？まさか放火なんて事は…

いえ、火元はリビングです！そらくこのケーキのローソクの火が原因でしょう…

なんで消さなかったんだ？

失礼ね！私、消したわよ！

仕方ないっスよ、出る時みんな結構バタバタしてたから…

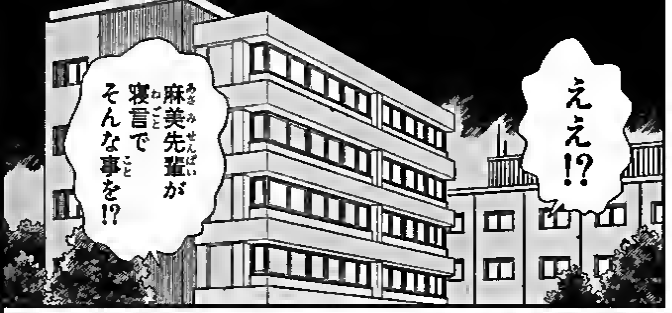
消したっていってるでしょ？

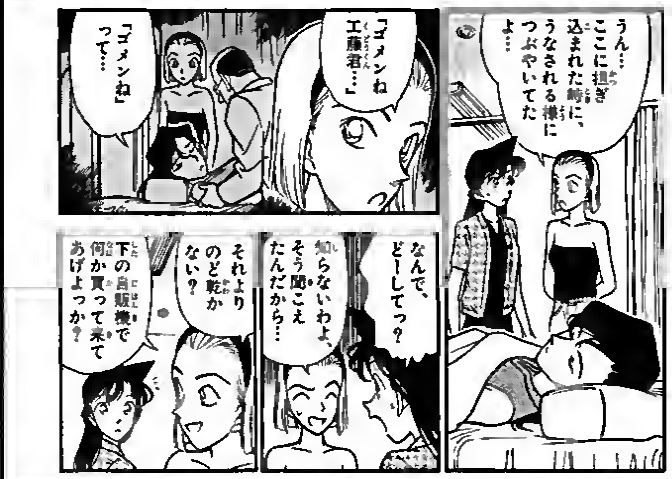
でもねー…ロウソクは根元近くまで燃えてるし…

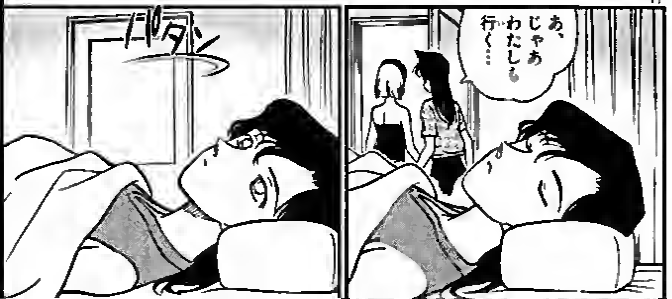
消し忘れじゃないとしたらもう一つ可能性がありますな…

リビングにいた麻美さん本人が、火をつけたという可能性がね…

え？


ええ!?
麻美先輩が寝言でそんな事を!?


うん…ここに担ぎ込まれた時に、うなされる様につぶやいてたよ…
「ゴメンね工藤君…」って…
「ゴメンね」
なんで、どーしてっ?
知らないわよ、そう聞こえたんだから…
それよりのど乾かない?
下の自販機で何か買って来てあげよっか?


あ、じゃあわたしも行く…
バタン

ロウソクの消し忘れ？事故…？

本当にそうなのか？

だったらなんでソファーに寝ていたはずの麻美さんが…

あの火の中床に寝かされていたんだ？

それにこの部屋、火事の前と後では、家具の配置に妙な違和感があった…

まるで誰かが動かした様な…

まさか、謎かが火をつけにここへ戻ったのか？

だとしたら怪しいのは別荘の鍵を持っていた森本さん…

いやまてよ…

鍵なんかなくても、どこかの窓を開けておけば簡単に出入りできる…

考えろ考えろ…

出火時刻は2時50分…

オレ達は3時には全員、駅前のカラオケボックスに顔をそろえていた…

ここからカラオケボックスまで車で5分走ったとしても15分はかかる…

あそこから30分も抜けた人はいないから、

火をつけに往復できたのは車のキーを持っていた野口さんだけだけど…

車はカラオケボックスの前に停めてあったし…

3時前といえば、みんな駅のトイレに行ったり隣のコンビニで買い物したりしてたから…

車がなくなっていれば誰かが気づくはず…

車じゃないとすると、千夏さんのバイクか？

いや…ここにかけつけた時、バイクは ちゃんと別荘の前に停めてあった…

自動発火装置の様な物が仕掛けられていたとしたら別だけど…

そんな物があったら、消防士がとっくに見つけてるはずだし…

あの時駅前のカラオケボックスにいたあの人達に犯行は不可能だ!!

無理だ…

…となるとおっちゃんがいってたとおり、

麻美さんが自分で…

コラ、ボウズ！
いかんなぁ勝手に中に入っちゃ…
あ、ゴメンなさい!!
そーいやぁここで寝てた子、誕生日だったんだってな…
プレゼントとケーキは、みんな燃えちまってたけどこれは残ってたぜ…
ホラ！その子への誕生メッセージだろ？
病院に持ってってやりな！
あれ？
誕生日おめでとう
これからの君の
誕生日に火事とはかわいそーに…
まあ命があっただけでもよしとせにゃ…
まてよ…

そーいえば
あの人
あの時…
妙な事を…

――ったく
火事になって
当たりめーだよ
……
ローソクに
火をつけた
ケーキを
イスの上に
乗せてたんだから…
え？
イスの
上って
ホント？
あぁ、
イスは丸コゲ、
ケーキは
グチャグチャさ…
ねえ…
そのイスって
どこに
あったの？
ホラ、
そこだ
よ…

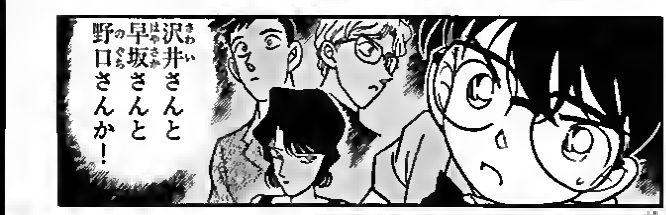
!?
その
黒コゲに
なって…
小さな
ダンスの…

でもさ――
へんだと思わない
蘭…？
なにが？
麻美先輩
中学二年までテニス部だったらしいのよ、しかも二年で全国制覇…
へ――…
でも三年じゃサッカー部のマネージャーでしょ――？
なんでかなあ？
さあ…
勉強に集中したかったんじゃないの？

あれ？

せ…
先輩？

ええ？
3時頃
ここに来た
客？
ねぇ
誰が来たか
覚えてない？
ハア
ハア
さっき
車で来てた
カラオケやってた
若い連中だよ…
タバコとか
トマトジュースとか
買ってたなぁ…
ハア
それ
どんな人？
メガネをかけた
茶髪のにーちゃんに
黒いワンピースの
ねーちゃんに
スポーツ刈りの
野郎の三人だ…


沢井さんと
早坂さんと
野口さんか！

スポーツ刈りの
野郎は、店の前で
ゲーゲー吐きやがって…
後輩末が
大変だったよ…
ねぇ！
もしかして
さあ…

ああ、ボウヤのいうとおりさ！
あの人せっかくオレが「それじゃ逆だ」って注意してんのに聞きゃーしねーし…
おまけにベトベトしたものつけやがるし…
ふざけた客だったよまったく…
まちがいない…
火をつけたのはあの人だ…
そしてオレの推理が正しければ…

あの人はまだ握っているはずだ…
証拠の品を!!!

FILE.5
心は開く!?

なに!?
病院から麻美さんがいなくなっただと!?

本当か蘭!?
うん…さっきまでベットに寝てたんだけど…
どうしよう お父さん…
とにかく病院の近くを探してみろ!
まだその辺にいるかもしれん!
どこ行っちゃったんだろ、麻美…
さあ…
もしかしたら自殺する気かもしれんな…
じ、自殺!?

ああそうだ!!
この火事が
本当に麻美さん
本人がつけた
ものだとしたら…

な…

ゴオオ

にゃへ?

も、毛利さん?

…と、思うでしょ?

だが真実はそうじゃない…

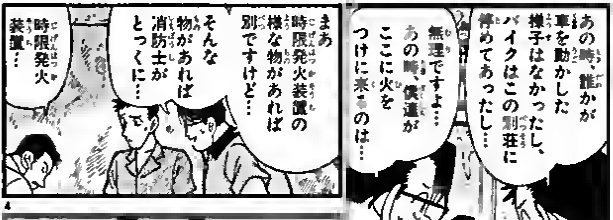
麻美さんは加害者ではなく被害者だ…

ひ、被害者?

ええ…麻美さんは焼殺されそうになったんですよ…

あなた方の中の…
誰かにね…

ま、まさかそんな…
だって火事になったのは私達が駅前のカラオケボックスにいた時でしょ？
ここからあそこまで走ったとしても15分はかかる…
車かバイクなら5分ぐらいで来れるけど…


あの時、誰かが車を動かした様子はなかったし、バイクはこの駐車に停めてあったし…
無理ですよ…あの時、僕達がここに火をつけに来たのは…
まあ時限発火装置の様な物があれば別ですけど…
そんな物があれば消防士がとっくに…
時限発火装置…

もしもそれが我々が普段見慣れている物だったとしたら？
え？
もしもそれを遠く離れた場所から操る事ができたとしたら…？

そう…犯人は、ここから何キロも離れた場所から火をつけたんですよ！
カラオケボックス周辺のある場所である物を操ってね…

なに!?
おいボウヤ、一応準備できたぞ！
あ、うん！
準備って？
おじさんに頼まれて消防士さんに作ってもらったんだよ！犯人が使ったのと同じ仕掛けを！

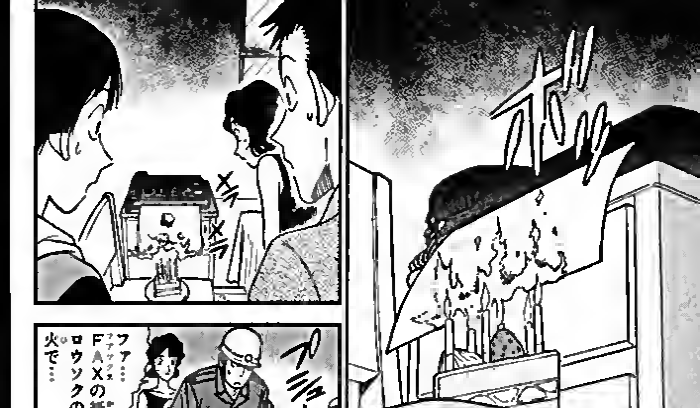
クスクス…
え？何がおかしいの？
だってーびっくりするぐらい簡単な仕掛けなんだもん！きっと笑っちゃうと思うよ！
？

なるほど…
火事になる前のリビングに似せてあるな…
でもここでどーやって？
おっとゴメンよ！
ケーキ？

さっき私がコンビニから買って来たケーキですよ！
それをイスの上に置けば…
準備は完了！
後は時を待てば火は勝手に…

ね、ねえ…まさか偶然ロウソクが床に落ちるまでまってろっていうんじゃ…
確かにあの時、床にはプレゼントの包みが散らばっていたから火はつきやすいとは思うけど…
だいいち、もしそうだとしてもそれは不注意が招いただの事故…
トリックでもなんでも…

トゥルルルルル…
え？
電話？
FAXか？
トゥルル
ピー
お、おい…
まさか…
ガーッ
チリ


ボッ
フア…
FAXの紙を
ロウソクの
火で…

たった今、
駅前のコンビニの
店長に送って
もらったん
ですよ…
犯人が
やったとおり
にね…
ハハ…
まさか…
こんな
単純な手で
そんな…

それが犯人の
狙いなん
ですよ…
仕掛けに
疑えば疑るほど
現場に証拠が
残りやすい…
仕掛けを単純化し
不自然な物を極力
残さない様にして、
事故による火事だと
見せかけるつもり
だったんだ…
そう
でしょ?
あの時、
カラオケ
ボックスの
隣のコンビニに
タバコを買いに
行った…

沢井学さん？

さ、沢井君が…？
う、うそでしょ？部長…

だ、だって部長は麻美を助けるために、火の中に入ったじゃない!?
殺すつもりの人間を助けに行ったりするかよ！
それに最初に火事に気がついたのも部長なんですよ！
殺すつもりなんかなかったとしたら？

え？
この火事が最初から麻美さんを助けるために仕組まれたものだとしたらどうです？

おそらく沢井さんがとった行動はこうだ…
麻美さんの飲み物に睡眠薬か何かを入れて眠らせ、
みんながカラオケに行こうとしているスキに、リビングで今の仕掛けをセットして別荘を出たんだ…
麻美さんが焼死しない様に床に寝かせ、家具を体から遠ざけてね…

そして計画どおり、みんながカラオケに夢中になっている間にコンビニに行き、
別荘にFAXを送信し、まんまと火をつけた…
その証拠にコンビニの店員も出火時刻に沢井さんがFAXを使ってるのを目撃している…
沢井さんが送ったFAXの燃え残りも発見されてますし…

燃え残り？
これだよ！
さっき消防士さんにもらったんだ！
ホラ、形がうまく合わないって事は二枚あるって事だよね？
火事になる前に送られて来たのは一枚だけなのにおかしいなーって…
ね！おじさん！
ちょ、ちょっと待ってくださいよ…

確かに僕はコンビニでFAXを使いました！

でもあれは友人に送ったFAX…

頼まれてたんですよ。小説のいい題名をつけてくれって…

カラオケの最中に思いついたから送ったんですよ！夜遅かったからFAXで…

ホウ…友人にですか…

じゃーあの送信票はどう説明するんです？

FAXを使った後渡したでしょ？コンビニの店長に送信票を…

あれには日付けも時間も送り先の電話番号もあなたの指紋までしっかり残っている…

あれ？おかしいな…

ちゃんと送ったはずなのに…

ああ…きっと押しまちがえちゃったんですよ！

ホラ、手帳に友人の電話番号とこの別荘の番号を続けて書いてたから…

それに仮にも僕は東都大学の推理研究会の部長ですよ？

あんなうまくいくかどうかわからない仕掛け使うわけが…

だからコピーして試したんでしょ？

え？

そう…あなたは
リビングの例の仕掛けを
セットする時、うまく
火がつく位置を
決めるために
試したんだ…

FAX(ファックス)の
コピー機能を使って
紙を出してね…

御存知のとおり
コピー機能を使うには
何かコピーする原稿を
セットしなければ
ならない…

そこで
あなたは、
そばにあった
高村教授から
送られて来たばかりの
誕生(たんじょう)メッセージの紙を
コピーしたんだ…

しかも、あなたは
そのコピーした紙で
コンビニからここに
FAXを送っている…

一度ケーキの
上に落ちて
クリームがついた
メッセージ入りの
FAX用紙でね…

コンビニの店長が
ボヤいてましたよ…
「ベトベトしたものを
機械につけやがった」
って…

それに
「それは逆だ」って
何度も注意したとも
いってました…

まあ無理もない…
メッセージの
入っていない
裏面を送ったんだから…

もし、燃え残って
同じメッセージが
二枚も現場から
発見されると、
明らかに不自然
ですからね…

いいかげんに
してくれよ!!

根拠のない
空想話はもう
うんざりだ!!

そんなに
いうんなら
さっさと
証拠を…

またまたぁー
とぼけ
ちゃって…

あなた、まだ持っているんでしょ？
問題のFAX用紙を…
な!?

人間ってのは不思議なもんでねぇ…自分の身を危うくする危険な物はそう簡単に捨てられないんですよ…
「もしかしたら誰かに拾われてしまうかも」という心理が働いてね…

あんたがいい例だ…
御丁寧にコンビニまで持ってって…
じゃあまさか…

ああ…彼はまだ体のどこかに隠し持ってるはずですよ…
高村教授のメッセージの入ったクリーム付きのFAX用紙をね…

ちょ、ちょっと失礼…
触るな!!
フン…
バカバカしい…

こんな物…
とっとと捨てとけばよかったな…
じゃ、じゃあ…やっぱり部長が…
ああ…オレが火をつけたんだ…探偵さんがいったとおりの方法でな…
でもどーしてオレだとわかったんです？あの方法なら誰でも…
ここに駆けつけた時あなたがいってたじゃないですか…「電話なんてもう燃えてしまってる」って…

なるほどね…燃えてる場所がわかってる奴にしかいえないセリフってわけか…
で、でもどーして部長が麻美を!?
彼女を振り向かせたかったんだよ！
え？
火の中から命を張って助け出した勇敢な男として…

オレ…先月、彼女に交際を断られたんだ…
そんな事今まで一度もなかったから悔しくてね…
本当はボヤ程度で済ますつもりだったが、予想より火の回りが早くて…
まったくバカな話さ…

ホント
バカですよ、
部長…
私なんかの
ために
こんな事…
あ、
麻美？
さあ！
とにかく話は
警察に行って
から…
部長…

人の心を、無理矢理
こじ開けようと
思っても…
開いては
くれません
よ…
そうかな？
君なら
世界中のどんな男でも
息を吹きかけるだけで
虜にできそうだが…

そんな事
ないです…
部長は
私を知らない
だけです…
私だって
昔…
昔…
……

ええっ!?
先輩が
新一に!?
ブロロロ…
そう!
告白したのは
私の方…
見事に
フラれちゃった
けどね…
で、でも
嘘じゃ…
ああ、
あれは私が
流したデマよデマ!
彼に
なんとか
振り向いて
ほしくて…
初恋
だったし…
彼はそんな噂
気にもとめて
なかったみたい
だけど…
へー…
あのー…
ひとつ
お聞き
したいん
ですけど…
アヤツのどの辺が
お気に召されたん
ですか?
そーね!…

最初は
別に意識は
してなかった
なぁ…
中一で
いきなり
サッカー部の
レギュラーで
MF…
大した新入生ねって
思ってたぐらいかな?
でもある日、私が
テニス部の仲間に
作って持って来た
レモンパイを
サッカー部に
おすそ分けに
行ったのよ…
みんな
おいしいって
食べてたん
だけど…
彼は…

新一の味覚が変なんですよ!!
うぅん、あの時はホントにおいしくなかったみたい…
後でみんなに聞いたら、無理して食べてたっていってたから…
なんかマジィっスよこれ…
でね、私くやしくて毎日作って部室に持ってったのよ!
彼がおいしいっていうまで三か月間ずーっと…
気がついたらサッカー部のマネージャーになってて…
彼に夢中になってたってわけ…

誰かさんは一発でおいしく作っちゃったけどね…
え?
知ってた?私、ワザと変な作り方教えたのよ!
あなたにいじわるして…
え——なんでですかぐぅ?

——ったく…なんなら教えてあげよっか?私が告白した後彼がなんて言ったか…
あ、あ…あのさぁ…
ちょっとうるさいわね!!
うぐぐっ!!
彼ね…テレながらこういったのよ…

オレ、小さい頃から気になってんのがいるんスよ！
気が強くて意地っ張りでそのくせ凄もろい…
みょーちくりんが…
だってさ♡
ちょ、ちょっと誠！
それって…
んー
んー…
そんな子いたっけ？
はい？
ま、いっか…

FILE.6
転校生は…

帝丹小学校
ねえ、聞いた？聞いた？
今日このクラスに転校生が入って来るんだって!!

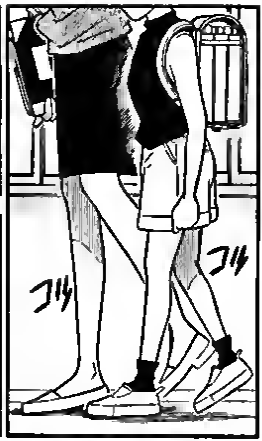
へ――ホントかよ？
うん！さっき職員室で小林先生がいってたもん！
転校生なんてコナン君以来ですね！

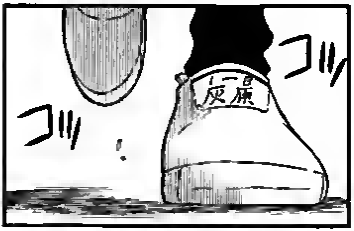
どんな子かなあ？
カワイイ子だったらいいなあ♡
いえいえまずは性格が一番ですよ！

コナン君はどんな子だと思う？
え？

さあ…
案外ガリ勉タイプのムッツリ君かもよ？

歩美、職員室でその子見なかったのか？
うん…
名前なら聞いたけど…

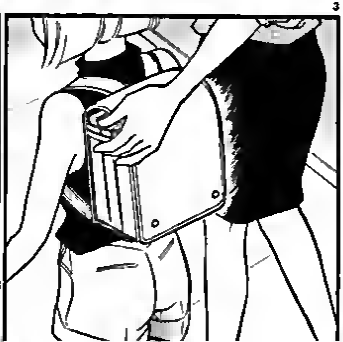

コツ
コツ

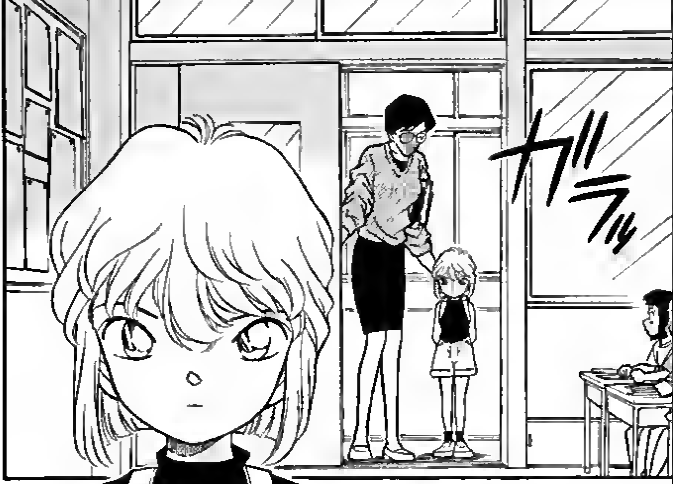

灰原
コツ
コツ

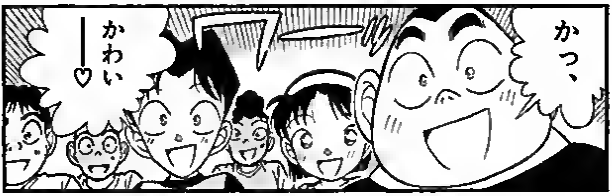
でも「コナン」よりはマシだよな！
ほっとけ！

「ハイバラ」？
そうよ！灰色の「灰」に原っぱの「原」！
変わった名前ですねー…

来た
来た！

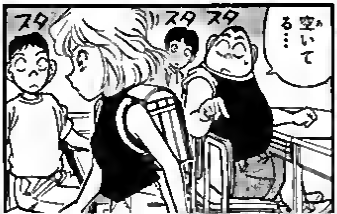

おっ！

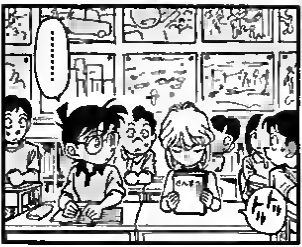

カラ〜ン


かっ、
かわい
―♡

えーっと
灰原さんの
席は…
先生！
ココ！ココ！
オレの隣が…

今日から
みんなと勉強
する事になった、
灰原 哀さん
です！
みんな仲よく
してあげてね！


スタ
スタ
スタ
空いて
る…


……

へ？

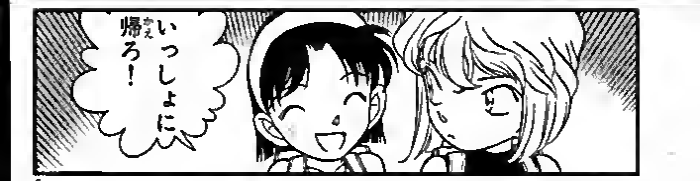
よろしく……
あ、
ああ……

なんで——
ツンツン
しちゃって
よー！
クール
ですねぇ
——……
きっと
緊張
してるん
だよ！

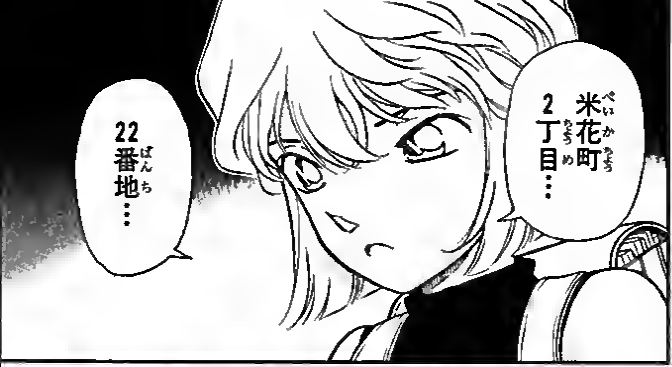
さあ
さあ
みんな！
授業
始める
わよ！

は——い!!

キーンコーンカーン
ワーッ
はーいーばーらさん♡


いっしょに帰ろ！

え？
スタスタスタ
放っとけよ！そんなツンツン女！
でも――…
あの――家はどこなんですか？引っ越して来たんでしょ？
遠慮しないで、わたし達が送ってってあげるから！

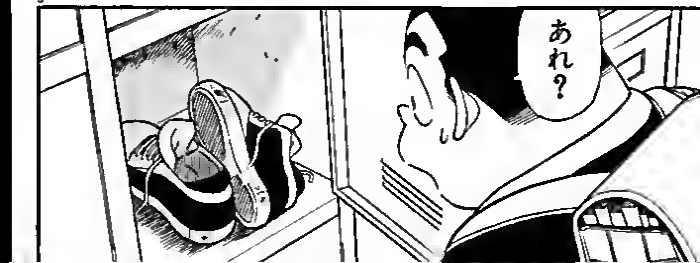

米花町
2丁目…
22番地…

そこが今、私の住んでる場所…
え？
ん？なんだ？
あ、副に…
変だな…2丁目22番地つったらオレん家の近所だ…
でも近くにマンションやアパートなんてないし！
「灰原」なんて家あったっけな――…
……

へ？
ワ…

少年探偵団？
あなた達が？
ええ！みんなから依頼された謎事件を解明するために、日夜活動してるんです！
灰原さんもいっしょにやろーよ！
…江戸川君も入ってるの？
あぁ…
まぁこいつはオレの子分みてーなんだけどよ！

依頼の受付は元太君のゲタ箱よ！
依頼書をこの中に投函する事になってるんです！
先生には内緒だけどな！
バレてるって…
毎日毎日すげーんだぜ！
謎をかかえた数らの手紙がどさーっと…


あれ？

……
アハハハ…
いつもは
もっと入ってんだけど
今日はたまたま…
いつも入ってねーじゃねーか…
クッ
……
ズボ
さ、早く帰って公園でサッカーでもやろーぜ！
いーですねえ！
やろやろ！
お、おいまてよ…
ハンハン
あった!!
依頼書だ!!
おわかりしますか
え？
ホント！
ああ！
放課後、一年A組の教室でオレ達の事をまってるってよ！
では、さっそく一Aの教室に！
ホラ、灰原さんも早く早く！
……

ええっ
家から姿を
消した!?
うん!!
ウチのにーちゃんが
急にいなく
なっちゃったん
だよ!!
ま、
まさか
誘拐?
ちょ、
ちょっとまって
ください…
確か前にも
似た様な
事件が…
あ、
そういえば…
もしかして、その
「にーちゃん」って
猫じゃねー
だろーな?
ちがうよ!!
10歳上の
お兄ちゃんだよ!!

いなくなったのは
一週間前の夕方!
「ちょっと友達ん家に
行って来る」って
出てったきり
帰って来ないんだ!!
警察の人も
捜してるけど、
全然見つかん
なくって…
君達なら、なんとか
してくれるって
思ったから…

脅迫電話とか
かかってきて
ないんですか?
きてないよ
そんなの…
ただの
家出じゃ
ねーのか?
お兄ちゃんが
家出なんか
するわけないよ!!
とにかく
その子の家に
行ってみよう!
話は
それからだ…

では奥さん、何かありましたら署に連絡を…
御苦労さまでした…

あら、俊也…お友達？
うん！
おじゃましまーす！

なにか出そうか？
あ、構わないでください…

さあ早くお兄さんの部屋に…
う、うん…

おいコナン！こんなトコいくら探しても何もわかんねーよ…

やっぱり家出なんじゃねーのか？
いや…それはないな…

ほらサイフ…
お兄さんの
だろ？
家出すんなら
サイフぐらい
持ってくよな？
じゃあ
お兄ちゃんは…？
事故か…
あるいは
何かの事件に
巻き込まれて
いるか…
キャハ…
なーにこの絵！
ベッドの下に
変な絵が
いっぱいあるよ！
わっ、
スゲー
へたくそ！
誰よ
こんな絵
描いたの…

ピカソ…

え？
わ！
ほんとだ！
それピカソの
「泣く女」の
模写ですよ！
ゴッホ、モネ
ゴーギャン…
どれもこれも
そっくりです！
それみんな
お兄ちゃんが
描いたんだ！
お兄ちゃん
高校の美術部で
人の絵マネして描くの
うまかったから…

おいおい
まさか
誘拐して
絵を描かせ
てんじゃ…
ありえますね…
名画を模写させて
本物とスリ替えれば…
いや…
それもない…
え？
確かにデッサンは
しっかりしてるが、
色使いやタッチは
まだまだ甘い…
贋作の域には
いってないさ…
それに
金目当ての
誘拐もないな…
それをするなら
高校生の兄さんより、
君の方をさらう
はずだからね…
それより
気になるのは
この絵だ…
あれ？
この人
どっかで…
夏目漱石
だよ…
お兄ちゃん
漱石の大ファン
なんだ！
その絵
気にいってて
町の展覧会に
出したぐらい！
へ――…
でも写真のマネだから、
展覧会に来た人は
みんな文句ばっか
つけてたよ…
ほめてたのは
変な女の人
ぐらい…
変な
女…？
うん…
ふちの広―い
帽子かぶった…

上から下まで
真っ黒な
女の人だよ…
な!?
それ、いつだ!?
いつ会ったんだ
その女と!?
と、
10日ぐらい
前だよ…
女のほかに
黒服の男は
いなかったか!?
いいたよ
二人…
どうしたの
コナン君?
まさか…
まさか…

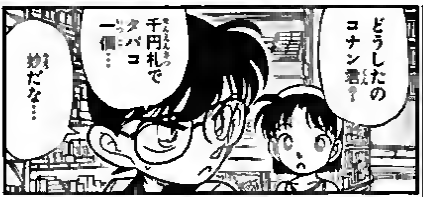
まさか…
おい、この近くでお兄さんが行きそーな場所に案内してくれ!!
え?
サイフも通学用の定期も机の中、自転車も玄関にあった!!
お兄さんはこの近くに呼び出されて連れ去られた可能性が高い!!
そうか近くを調べれば…
何かわかるかも…
さぁ早く!!
あ、まってよコナン君!!
コナンくーん!!

くそっ！
茶店、ゲーセン、デパート、路地裏…
お兄さんが呼び出されそーな所はすべてあたったが…
その日、彼を見かけた人は誰もいない…
黒服の女を見た人も…
ハ…
なに焦ってんだオレ…
こんな事もうとっくに警察がやってるはずじゃねーか…
手掛かりが少なすぎる…
ないのか？何かもっと何かもっと肝の…
なに何か…
ねぇ！
ピーン
わちょっとコンビニよってもいい？
わたし、ノド悪いちゃって…
わーー涼しーっ!!

770円のお返しです！

マイルドセブン一つ…
ウィーン
え？

ありがとうございました!!
ウィーン


どうしたのコナン君？
千円札でタバコ一個…
妙だな…

小銭がなかったんじゃね――の？
千円持ってりゃ店の前の自販機で買えるさ…
わざわざレジに並んで買う必要はない…
きっと欲しいタバコが売り切れだったんですよ…

いいから見せて!!
あっコラ!!

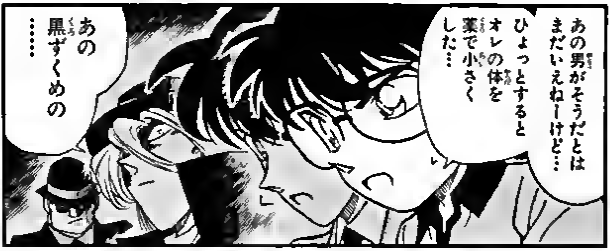
ねえ！
今の男の人が使った千円札見せてくんない？
え？

!?
透かしがない!!!
やっぱり今の男…
もー なんなのこの子!?
警察に電話して…
え?
それニセ札だよ…
あ、
ちょっとボウヤ!?

FILE.7 黒ずくめの女

ちょっと
コナン君
どーしたの？
なんなんだよ？
さっきコンビニで
いってた
ニセ札って…
し！
あの男、
千円札で
タバコを
買ってた
だろ？
店の前に自販機が
あるにもかかわらず
わざわざレジに
並んで…
つまり、あの男は
機械に通せない
千円札を
使いたかったん
だよ！
人間の目なら
欺きやすい
ニセ札をな!!
で、でもそれ、
お兄ちゃんが
いなくなったのと
全然関係ない
じゃない!!
関係大あり
だよ！
あっただろ？
兄さんが描いた絵の中に
ある人物の肖像画が…

夏目漱石…
そういえば千円札って夏目漱石…
じゃ、じゃあお兄ちゃんは…
ああ…もしかしたら画力に目をつけられどこかに監禁され、ニセ札作りを手伝わされてるかもしれねーな…


あの男がそうだとはまだいえねーけど…ひょっとするとオレの体を薬で小さくした…
あの黒ずくめの……

か、体を小さく…？
……

へ？
な――んてウソウソ！ちょっとオメーらをからかっただけだよ！

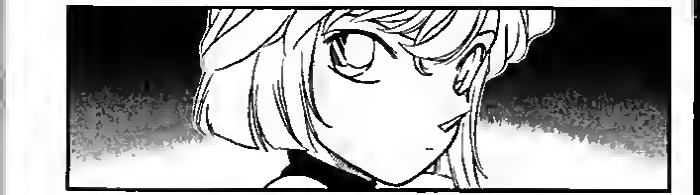
よわったなこいつらをこんな危険な事件にかかわらせられねーし…このままだとあの男を見失っちまうし…
おーしそれなら―

ねぇ、そこのお兄さーん!!
タタ…
落とし物だよ!
この千円札、お兄さんのでしょ?

ちっ…
ホラな!あの人がお金を落としたから、渡すために追いかけてたんだよ!
なんでぇ…
つまんないの!…

でもどーすんだ?お兄さん捜し…
日も暮れちゃったし…
また明日出直すしかないですね…
じゃーオメーらは先に俊也君家にランドセル取りに戻ってろよ!
オレちょっと寄るトコがあるから…

おーし
かかった!!
あの男、
発信機シールを
貼り付けた千円札を
持って行きやがった!!
あとはこの
追跡メガネで
後を追えば…
ピポ
灰原
さ――ん!
おいてっ
ちゃう
よ――!
……
もしかしたら奴らの…
黒ずくめの男達の居場所に…



5
おっ!
近いぞ!!
米花駅
駅か…
ま、まさか…
ば、
売店…?

ああ…その黒い帽子の男ならここに来たよ！
千円札で110円の缶コーヒー一つ買ってった！
あちゃー、やっぱりそうか…
なんか無愛想だし千円札に変なシール貼ってあるし…変な男だったよ…
それで？
その男どっちに行ったかわかんない？
さあ…缶コーヒー買った後、そこの電話使ってたけど…
え？
電話機の上に小銭積み上げて、それが全部なくなるまでしばらく電話してたよ…
10分ぐらいだったかねぇ…

ねえ、もしかしてコーヒーのおつり100円玉と10円玉にしてくれっていわれなかった？
100円玉切らしてたから500円玉も混ぜて890円…
ええ…でも、
あの男がコンビニでもらったおつりは500円玉1枚と100円玉2枚と50円玉1枚に10円玉2枚…
売店のおつりと合わせると、電話で使えたのは100円玉5枚と10円玉11枚の610円…
あの男がもともと小銭をいくらか持っていたのならそれ以上か…

約10分で610円以上？長距離電話？
まさか電車に乗って、電話相手がまっどこか遠くへ行っちまったんじゃ…
いや…公衆電話から携帯電話にかければ近くても9秒で10円…
まだそっちの可能性も…
おいボウヤ…

ひょっとして黒い帽子の男の知り合いかね？

ああまあ…

丁度よかった、あの男にコレを渡しといてくれ…

え？

50円玉…？

あの男、慌ててておつりの券売機から出て来たおつりの中の50円玉を取りそこねたんじゃ！

そ、それどこの券売機!?

そこの東都線のヤツじゃよ…

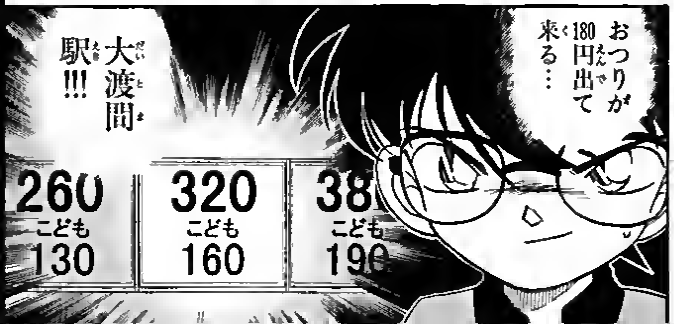
どのボタン押したかわかる!?

きあてねぇ…

500円玉を一つ入れておつりがジャラジャラ出て来たのは見えたんじゃが…

ジャラジャラって事は、おつりは小銭3枚以上…

500円入れて50円玉を含むおつりが3枚以上出て来る駅は…



大渡間ーーー！
大渡間ーーー！
お降りのお客様は…
駅
ダメだ…大渡間駅に来てみたが、黒い帽子の男を覚えている人はいない…
これからどうする？
奴らの目的はニセ札作り…
とりあえず不動産屋でもあたってみるのが筋か…
倉庫？
うん！人目のつかない町外れの何やっても怪しまれない倉庫を、誰かに貸してない？
さぁ…最近倉庫なんて貸してないよ…
――ったく仕事の邪魔だ！早く友達連れて帰んな！
友達…？
ホラ、ボウズの連れだろ？あの子ら…
え？

お、
おまえら!?

灰原さんに
いわれて
君の後を
つけて来たん
ですよ!
コナン君は
わたし達を
おっぱらって
一人で追跡する気
だからって…
ね!

いつもいつも
同じ手に
のるかよ!
ぬけがけは
君の得意技ですからね!
ど、どうして
ここが…

へー…

あの——
この辺に
小鹿家の人
住んでません
か…
小鹿家?
なんだよ
それ?
お兄ちゃん
いなくなった後
一度だけ家に電話
して来たんだ…
電話取ったの
ウチのおばーちゃん
なんだけど…
耳が遠いし
お兄ちゃん早口で
何いってるか
わかんなくて…
ちゃんと
聞きとれた
のは……

「漱石みたいな人達といっしょにいる」って言葉だけだったって…
漱石…
みたいな…？
その事、警察の人にいったんですか？
いったよ！でも、いくら捜してもそんな人いないから…
おばーちゃんの聞きまちがいか、イタズラ電話だったんじゃないかって…

でもお兄さんって漱石って人のファンなんでしょ？
だったら心配ねーんじゃねーの？
でも…お兄ちゃんの声震えてて、途中で電話を切られちゃったっておばーちゃんが…
なるほど…奴らの目を盗んで電話したが…
見つかって切られちまったってところか

そーいやー漱石似の男なら、この近くに住んでるぞ！
も？
角の本屋の店長なんだがあだ名が「千円札」っていってな…
そ、
それだ!!

ふざけるな!!
何がニセ札だ!!!
BOOKS
とっとと出てけ!!
だからやめなっていったろ?
なんだよあのおっさん!!
怪しいですね…
いや…たぶんこの本屋は無関係だ…本の倉庫も調べたけど、ニセ札を刷るための印刷機はなかったよ…

印刷機っていやー駅前の新聞社が、こないだ新しいヤツ入れてたなぁ。
新聞社?
ホラ、交番の横のビルの三階にある新聞社だよ…
あそこも二年前にウチが扱った物件さ!
その人達ってどんな人だった?

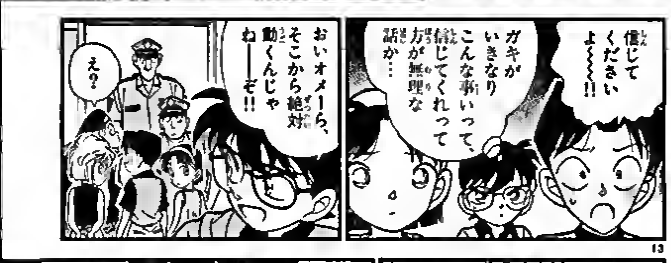
いつも縁の広い黒い帽子をかぶった女社長がやってる小さな新聞社さ!
え…
でも刷ってるのはニセ札じゃなく、この町の情報誌…いくらなんで交番の横じゃ刷らねーよ…
……ねえ…その新聞社ってもしかして…
で、でも漱石とはなんの関係も…

石に漱ぎ
流れに枕す…
え？

漱石がその名の由来にした有名な故事だ…
意味は「偏屈」…
普通、水の流れで口をすすぎ石を枕にするだろ？
それを逆にするって事は相当な変わり者ってわけさ…
そう…
普通、ニセ札を作るのなら、人目を避けて町外れにしたくなるが…
奴らはあえてにぎやかな駅前のしかも交番の横にその拠点を置いたんだ！
一見偏屈な変わり者の行為に見えるが…
警察の盲点をつくにはこれ以上の位置取りはない!!
君のお兄さんはきっと、この事を伝えたかったんだ…

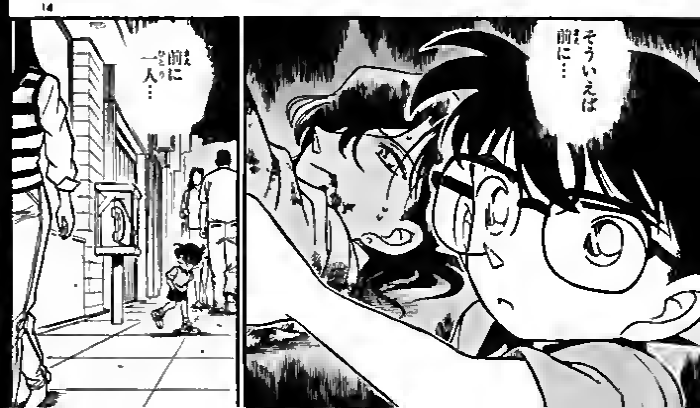
じゃあお兄ちゃんは…
ああ、オレの推理どおりなら…
おそらくあの新聞社の中に…
蓮河ビル3F
大渡間新聞社

だからさっきからいってんだろ？
山本商店
大滝間新聞社
隣の新聞社の奴らはこいつの兄ちゃんさらって、ニセ札作ってるってよー!!
ぷっ…
プハハハハ!!
コラ！ギャング映画の観過ぎだぞボウズ!!
ホントにホントよ!!


信じてくださいよ～～～!!
ガキがいきなりこんな事いって、信じてくれって方が無理な話か…
おいオメーら、そこから絶対動くんじゃねぇぞ!!
え？

いいか！絶対だぞ!!
コ、コナン君!?
動くなっていわれると…
動きたくなっちゃうよな…

なに!?
ニセ札!?
本当かね
新一君!?
ええ…
まだ確証は
ありませんが
おそらく…
それと
突入する時には
要注意を…
犯人は人質を
盾にとる可能性が
ありますので
14


ナゼチャ
……
黒ずくめの
女か…
そういえば
前に…
前に
一人…

ダメよ元太君、コナン君が動くなっていってたでしょ？
うっせーな！何か証拠見つけなきゃあの警官が信じてくれねーんだよ！
ナデシャ
あれ…
誰もいねーなぁ…
ニセ札なんてどこにもありませんねぇ…
コナンの奴まちがえてんじゃねーのか？
……
多種類の画用液…
試したのね…
か、勘弁してくれよ姉ゴ…

いったはずだろ？
あれは透かしの
入っていない
試作品…
使うなって！
あ、あんまり
出来が
よかったから
つい…
フン…今に
いやになるほど
使わせて
あげるよ…
こんな
出来そこないの
夏目漱石
なんかより
数段上の…
福沢諭吉を
ねえ…

それより
ちゃんと
買って来たん
だろーね？
指定した
画用液…
あ、ああ
買い占めて
きた！
いろいろ
試したけど
透かしには
これが一番…
お、
おい!!
隣の部屋に
誰かいるぞ!!

ガ、
ガキだ!!
ガキが
五人!!
と、
俊也!!
な!?
ちっ。
へぇ――…
お兄ちゃんを
探して
ここまでねぇ…

かわいいじゃないのさ…
ええ?
あいつらが新聞社の中に入ってった!?
ああ…必ず証拠を見つけてやるって五人そろって…
あのバカ!!
お、おい…
もしかしたらあいつらは…
あいつらは…
17
黒ずくめの男の仲間かもしれねえんだぞ!!

そうか…
奴はまだ行方知れずか…
すまねえ兄キ…八方手は尽くしてるんたが…
しかしまた借しられねえよ…奴があそこから姿を消したなんて…
フン…足がなかったって事は、殺しそこねたって事だ…
とにかく早く見つけ出して、オレの前に引きずり出せ…奴の口から組織の事がバレたらマズイ…
もちろん…

生死は問わねーぜ…

FILE.8 コードネーム・シェリー

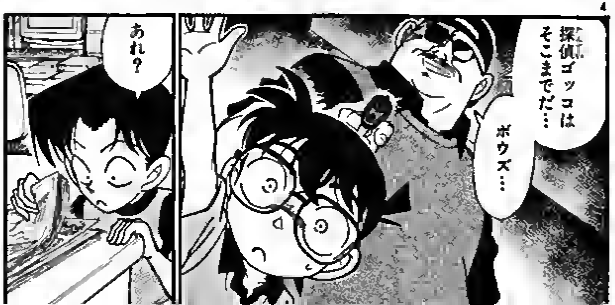
工藤新一を
取り戻すために!!!
シェリー

FILE.8 コードネーム・

名探偵

くそっ
元太達!!
あれほど
交番の前から
動くなって
いったのに…
ね、元太君?
もー戻ろーよ…
誰か来たら
怒られちゃう
よ…
うっせーな——!!
ハア
ハア
ハア
ダダダ
帰りたきゃ
歩美一人で
帰れよー
大波間新聞社
まだ、みんな
無事みてーだ…
よーし、今の内に
早くここから
みんなを避難
させて…

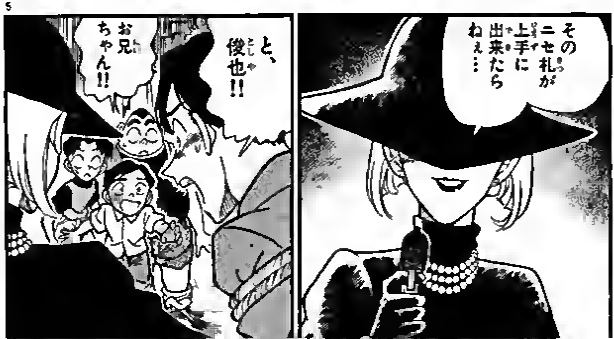
ジャキ


探偵ゴッコは
そこまでだ…
ボウズ…
あれ?

ちょっと見てください これ！
わぁ――一万円札がいっぱーい!!
すげ――!!
これだけありゃーウナ重がひい、ふう…
でも変ですねー この一万円札…
福沢諭吉の左目が入ってませんよ…
ダルマといっしょさぁ…

ギイ…
願いが叶ったら両目を入れるのさ…

5


その二セ札が上手に出来たらねぇ…
と、俊也!!
お兄ちゃん!!

な、何すんですか？
は、放せよ!!
こ、子供達に手を出すな!!
でないと僕はもうあなた達に協力は…
安心しな…あんたの弟は一番最後までとっといてあげるよ…
そこのカチューシャの女の子をこっちに連れて来な…
あ、歩美!!
お、おい何する気だ!?
あんたの作業を早めてあげるんだよ…
一匹ずつ死んでいけば、あんたもやる気になるんじゃない？
コナン君助けてー!!
コナン？
ああ…階段の所をうろついてたメガネのボウヤならもう死んでるよ…
え？
うっ…
う…
すぐにあの子の所へいかせてあげるよ…
バイバイ…
お嬢ちゃん…

っっ…
だ、誰だい!?
ダルマといっしょだと?笑わせんな!
福沢諭吉の左目がないのは、彼を彫ってた彫り師がケガしちまっただけの事…

なに!?
ホラ…
そこの
腕をつった
白ヒゲの男…
そのおっさんだろ?
本当の彫り師は…
完成間際に彫り師が
ケガしちまったから、
慌てて俊也君の兄さんを
代役に立てたんだ…
展覧会で
彼の画力に目をつけて、
うまい事呼び出し
ここに監禁してね…
プリンターの
横にある画用液や
机の上の磁性鉄粉が
入った容器、
こんな物まで
用意してたって
事は…
今度は
模倣も通す
気だな?
ニセ札製刷機を
クリヤーし、見た目にも
わかりづらいニセ札を
銀行、競馬場、パチンコ屋
などの両替機で大量に
現金に替え、
バレる頃には
どこか遠くへ
トンズラしてるって
寸法だ…
両替
そうだろ?
黒い帽子の
お姉さん?
誰…?
だ、
誰だよ、
あんた!?

江戸川コナン…
探偵さ…
コ、コナン君!!
バ、バカな…
おまえはさっき犬山が…
へ――この太ったおっさん、犬山っていうのか…

わるいけど麻酔銃で眠ってもらったよ…
ま、麻酔銃？
あ、そうそう…さっきお姉さんにぶつけたのは、犬山さんの拳銃だよ…撃って命中させたんだ…
け、撃った？
ああ…このキック力増強シューズ…
でな!!
ちっ…
え？

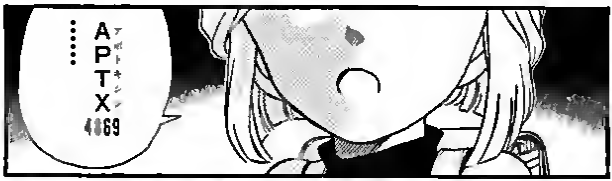
え？
は、灰原…さん？

ど、どうかしましたか!?
その20分後 目暮警部が到着し…
奴らは全員拘束され…
俊也君のお兄さんは解放された…

12
そして…
フン…こんなしょぼいヤマで足がつくとはドジったな…
まあ警察で洗いざらい吐くんだな…あんたらのバックにある大きな組織の事を…
組織…?
とぼけんな!あんたにも付いてんだろ?「ジン」や「ウォッカ」みてーなコードネームが…

ジン？
ウォッカ？
悪いけど、私
ずいぶん前にお酒とは
縁を切ったのよ…
え？
おいおい、
何をいって
おるんだね
コナン君？
この連中は
ニセ札作りの
常習犯の
「銀ギツネ」、
多少整形しとるが
ボスのこの女の顔は
忘れんよ…
しかし今度は
銃刀法違反に
発砲…
当分、刑務所
暮らしだな…
あら、撃ったのは
私じゃないわよ…
あの
茶髪の
女の
子よ…
なに!?
なんて
危ない事を
するんだね
君は!?
13
だって…
だって…
うぇ――ん…
スマン
スマン
おじさんが
悪かった…
なんだ…
やっぱ
女の子は
女の子か…

おい
もう泣くなよ…
君ん家
この近くだろ？
うっ
うっ
じゃあな！
後は一人で
帰れるよな？
……
――ったく
やってらんねーぜ…
「黒ずくめ」が人ちがいで
拍子抜け
してんのに…
ベソかいた
女の子の
お守りしながら、
家までお供
なんてよ…
フン！
フン！


APTX
4869
……

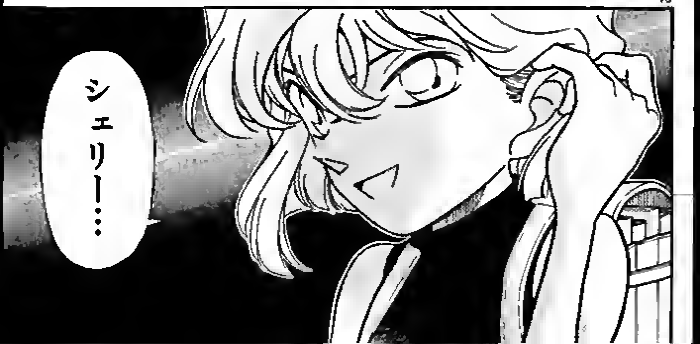
え？
これ、
なんだか
わかる？
あなたが
飲まされた
薬の名称よ…
な、何いってんだよ？
オレはそんな
変な薬なんて…
あら、薬品名は
まちがってない
はずよ…

組織に
命じられて
私が作った
薬だもの…

そ、組織…？
作った…？

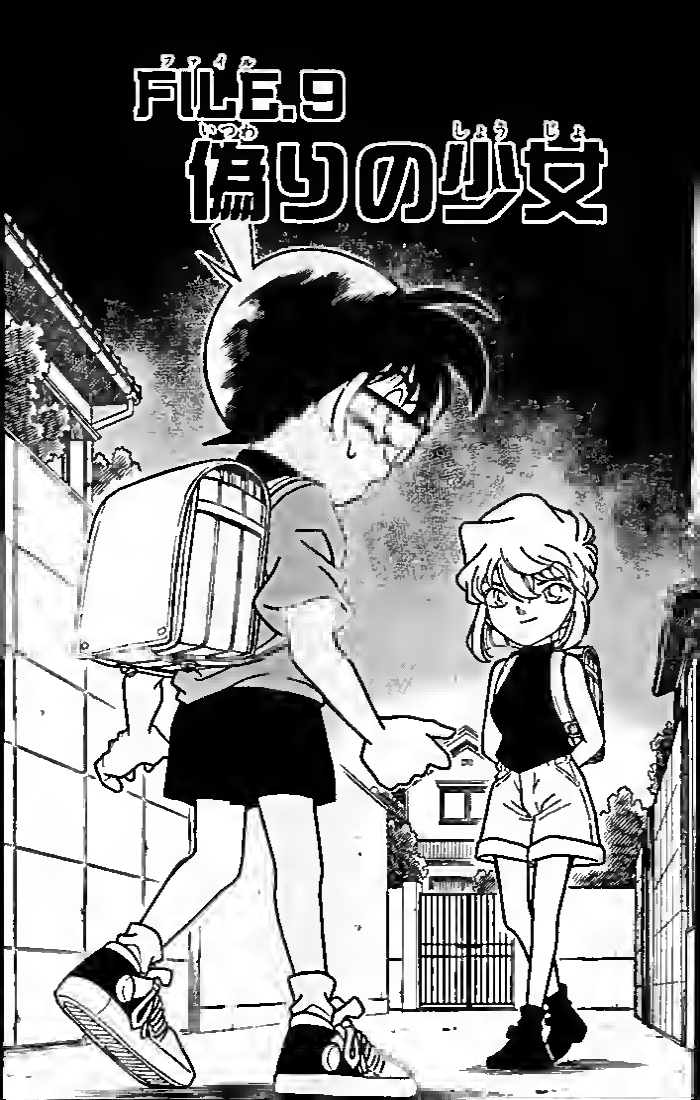
ハハ…まさか子供の君に何が…
あなたといっしょよ…私も飲んだのよ…
細胞の自己破壊プログラムの僕発的な作用で、神経組織を除いた骨格・筋肉・内臓・体毛…それらすべての細胞が幼児期の頃まで後退化する…
神秘的な毒薬をね…

は、灰原…
おまえまさか…
灰原じゃないわ…

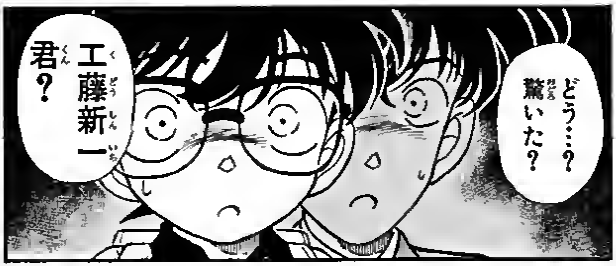

シェリー…

これが私のコードネームよ…
どう…？
驚いた？
工藤新一君？

FILE.9
偽りの少女



シェリー…
これが私のコードネームよ…


どう…？驚いた？
工藤新一君？

2

じゃ、じゃあおまえはあの黒ずくめの男達の仲間…
驚いてる暇なんてないわよ、のろまな探偵さん？
なに!?
いったでしょ？今私が住んでるのは米花町2丁目22番地って…
そう…あなたの本当の家の隣…
どこだかわかるわよね？

ま、まさか…
阿笠博士の家!?
ピポパピ…
ツ――…
おい、博士!?
おい!?
無駄よ…何度かけても話し中…受話器が外れたまま、彼はとる事ができないのよ…
もうこの世には、
いないんだもの…
3
て…
てめぇ…

いやスマン！スマン!!
阿笠博士の家
最近パソコン通信に凝っておってのー
電話回線がふさがっておったんじゃ！
……
ただいまー……
ああ、お帰り真実！
どうじゃった学校は？
結構楽しめたわ…
あのガキハメやがったな…
まあまあ、ワシん家の番地を間らんかった新一も、うかつだったわけだし…
知るわけねーだろ？隣の博士ん家に物を送った事なんてねーんだから。
年賀状も手書しだったし…
それよりなんなんだよ、あの灰原って子？
あれ？検実に聞いておらんのか？

黒ずくめの男の仲間で…君と同じ薬を飲んで小さくなったって…
え？
変じゃの――自分でいうから、君には黙っててくれといっとったのに…
ちょ、ちょっとまてよ博士…
ああ…「灰原 哀」って名前なら、女探偵の名前をもじって、ワシと彼女の二人で考えたんじゃ！
灰原の「灰」はコーデリア・グレイの「グレイ」！「哀」はV・I・ウォーショースキーの「I」！
わしは「哀」より「愛」の方がかわいいって勧めたんじゃが…
んな事聞いてんじゃねぇ――!!!
なんで黒ずくめの女が博士の家に…

拾ってくれたのよ…

雨の中…
あなたの家の前で、私が倒れていたのを…
その博士がね…

あなた知ってた？組織はあなたの家に二度ほど調査員を派遣してたのよ…
死亡
不明
宗男
石良雄
工藤新一
豊田玲
羽田浩司
野本昌弘
あの薬を飲んだ人間の中で、あなたの死亡だけが確認されてなかったからね…

オレの家の前…
だと…？

当然その調査に、薬の考案者である私も同行したわ…
でも、家の中はホコリだらけで、誰も住んでいる形跡はなく、一度目はそれでお開きになった…

二度目の調査はその一か月後…
相変わらずホコリだらけで、どこも変わった様子はなく…
私もあなたが死亡したものだと思い始めたその時よ…
洋服ダンスの奥の奇妙な変化に気づいて…
鳥肌が立ったのは…

なくなってたのよ…

一か月前にはあったはずの、あなたの子供の頃の服だけがごっそり…

……

動物実験の段階で、一四だけ死なずに幼児化したマウスがいたから、この仮説は容易にたてられたわ…

工藤新一はAPTX4869を投与され…

幼児化した可能性があるってね!!!

……じゃあ……組織の奴らはオレが小さくなった事を…

感謝して…あなたのデータは、「死亡確認」に書き替えてあげたから。

非常に興味深い素材だから、生かしておいてあげたのよ…

組織に報告したら、私の手元に来る前に殺される可能性が高いからね…

7

まあ…データを書き替えたのが、組織を裏切った私だとわかれば、再び疑い始めるかもしれないけど…

う、裏切っただと!?

そうよ…試作段階のあの薬を獅手に入れ人間に投与した事も、組織に嫌気がさした理由のひとつだけど…

最も大きな原因は私の姉…

姉…?

殺されたのよ…
組織の仲間の手にかかってね…
何度問いただしても、組織はその理由を教えてくれなかった…
そして、その正式な回答が得られるまで、私は薬の研究を中断するという対抗手段をとった…
当然の様に、組織に歯向かった私は研究所の、ある個室に拘束され…
私の処分を上が決定するまで、またされるハメになった…
どーせ殺されるならと、その時飲んだのが…
隠し持ってたAPTX4869…
幸運にも死のうと思って飲んだその薬は、私の体を幼児化させ…
手カセから私を解放し…
小さなダストシュートから脱出させてくれたのよ…
どこにも行くあてがなかった私の、唯一の頼りは工藤新一…
あなただけ…
私と同じ状況に陥ったあなたなら、きっと私の事を理解してくれると思ったから…
ふ…

ふざけんな!!!
人間を殺す毒を作ってた奴を、どう理解しろってんだ!?
わかってんのか、てめー!!
お、おい新一君…
おまえが作った毒薬のせいで、いったい何人の人間が…
仕方ないじゃない…
毒なんて…
作ってるつもり…
なかったもの…
あんだと!?
まあまあ、彼女は組織から抜けたんだし…
薬の考案者の彼女がいれば、解毒剤なんてすぐに…
薬のデータはすべて研究所内…
あんな膨大なデータいちいち覚えてないわ!
じゃあ教えろよ、その研究所の場所を!!
無駄よ…

見て…
三日前の夕刊…
行っても何も残っちゃいないわ…
薬品会社炎上!!
原因は未だ不明
……
私の口からその会社の事がバレるのを恐れて、組織が先に手を打ったのよ…この分じゃ…私がかかわったほかの組織の施設もつぶされてるわね…
じゃあおまえ…奴らに…
えぇ…組織は私を血眼になって探しているでしょうね…私がこんな体になってるとも知らずに…

でも、あの薬をこのまま組織が暗殺のために使い続けたら、いずれ私達の様な幼児化する人間が出ないとも かぎらない…
そうなると私の幼児期の謎を知っている組織が、私を見つけ出すのは必至…

どうする?
厄介者の私をここから追い出す?
高校生探偵の…
工藤新一君?

パーロ、おまえの事がバレたらオレの事がバレるのも時間の問題…
博士には悪いが、イヤでもこのままここで小学生しててもらうぜ…
ヘタに外をうろつかれる方が迷惑だ…
あら、やさしいのね…

それより、君の親の身の安全の方が…
心配ないわ！私の親…組織の一員…私が生まれてすぐ事故で死んだらしいから…
じゃあ、君の家族は…
会えない姉と、私の二人だけだったわ…
めったに
組織の命令でアメリカ留学してた私とちがって、姉は普通に日本で生活してたから…
監視付きだったけどね…
そう…姉は私を組織から抜けさせるために、組織の仕事に手を染めるまでは…
普通の学校に通い、普通の友人を作って、普通に旅行して…

……まって…
え？
…そういえば、殺される数年前に姉が旅行のプロッピーを入れたフロッピーを二、三枚送って来たの…
研究所のモニターでひととおり見て、すぐに送り返したんだけど…
その後、姉のデータを入れたフロッピーが紛失して…ずいぶん探したけど見つかんなくて…

なるほど…
お姉さんに送り返したフロッピーの中に、あの薬のデータが混ざってる可能性があるってわけか…
じゃ――
蘭の姉さんが住んでた場所を探せば…
無駄ね…
姉の住んでたマンションは、姉の死と同時に組織が引き払ったから…
何ともかも処分されてるはず…
でも写真のデータをフロッピーに入れたのは、いっしょに旅行に行った大学の先生っていってたから…
もしかしたら…
その先生って誰だか知らねーのか？

南洋大学教授の広田正巳…
え？

ヒロタマサミ…？
でもどこに住んでるかまでは…
んな事、大学に問い合わせればすぐにわかるけど…
よし、蘭は急げじゃ!!

なに!? 旅行の写真を入れたフロッピー? 誰だね、君は!?

あ、いや、その……

君の姉さんの名前は?

明美…

宮野明美よ…

ああ、明美君の知り合いか! 教え子達と行ったあの旅行の写真のフロッピーなら、ちゃんと返してもらったよ!

広田正巳(61)
南洋大学教授

妙なフロッピーも混ざっておった様じゃが…

妙なフロッピー?

まちがいない!!

それだ!!

そのフロッピー、これから取りに伺ってもよろしいでしょうか?

ああ構わんよ… この後二、三人客が来る予定じゃが、その後てよければ…

では3時間後そちらに…

ええ～～っ、博士ん家に泊まる～!?
何やってんのよ?
こっちは夕飯作ってコナン君の帰りずーっとまってたのよ!?
たって――
博士が面白いケーム作ったから、いっしょにやろうっていうんたもん!
明日の朝には帰るから…ゴメンね蘭ねーちゃん!
あっ、ちょっと…
――
クス…

子供のフリが上手いのね…
ああ…
ウソ泣きするオメーほどじゃねーけどな…

静岡まで150キロか…
3時間で着くかの――
ブロロロ…

おい、博士…
あの女には気を許すなよ…

あの女って…哀君の事か？
ああ…組織から逃げて来たなんていってるけど…
本当の名前も年齢も教えてくれねーし…
組織が何を目的として動いているかを聞いても、知らぬ存ぜぬの一点張り…
もしかしたら、さっきあいつがいってた事は、オレ達をハメるためのウソだったって可能性もある…
そんな子には見えんがの――

それに気になるのは「広田正巳」…
ん？
この名前どっかで…
……

こんばんは――
あら、阿笠さんですね…
話は主人から聞いてます…
広田雪志子(53)
広田正巳の妻
ご主人は帰られたんですか？
えぇ…主人の教え子が何人か入れちがいに来てたみたいですけど…
あなた？
あなた？
変ね――中で何かやってんのかしら？
なんか騒がしくて…
え？
お、おい…

!?
この部屋の合い鍵は!?
え？
そんな物ないけど…
じゃあ、博士！このドアぶち破るの手伝ってくれ!!
何!?
早く!!
ちょ、ちょっと…

!?

あああああ
ギャ

FILE.10 チェックメイト

事故…

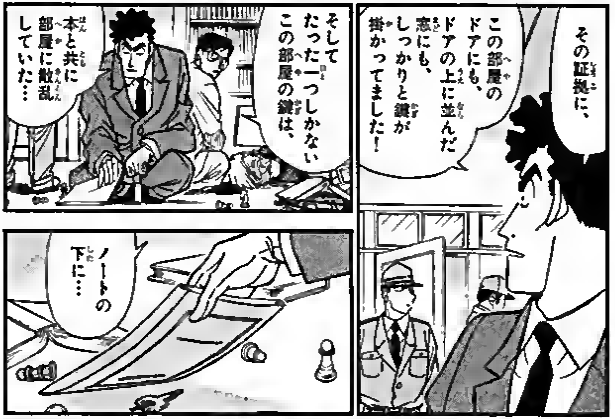
……ですか？
ええ…
まだはっきりとはいえませんが…

おそらく転倒した時に…
やはりそうですか…

転倒したとは…？
つまりこうですよ…

横溝さん！
死因はどーやらこの置き物によるものかと…

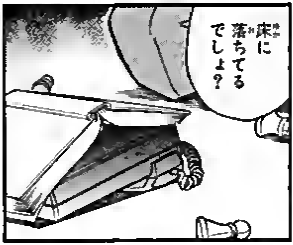
死んだ広田正巳さんは、
本棚の上の方に載っていた
何かを取ろうとして
棚に足を掛け、
バランスを崩し
本棚ごと倒れ込み、
先に棚から落ちた
あの置き物に
後頭部を強打し、
死に至ったんです！


その証拠に、
この部屋の
ドアにも、
ドアの上に並んだ
窓にも、
しっかりと鍵が
掛かってました！
そして
たった一つしかない
この部屋の鍵は、
本と共に
部屋に散乱
していた…
ノートの
下に…

なるほど…
広田教授本人が
鍵を掛け、その後
事故で亡くなったとしか
考えられんと
いう事じゃな？
ええ…
これは
どーみても…
誰かに
殺されたかも
しれないよ…

君は確か、毛利さんの所の…
ワシの親戚の子でして…
ホラ、見てよこの電話！

え？
事故に見せかけてね…


床に落ちてるでしょ？

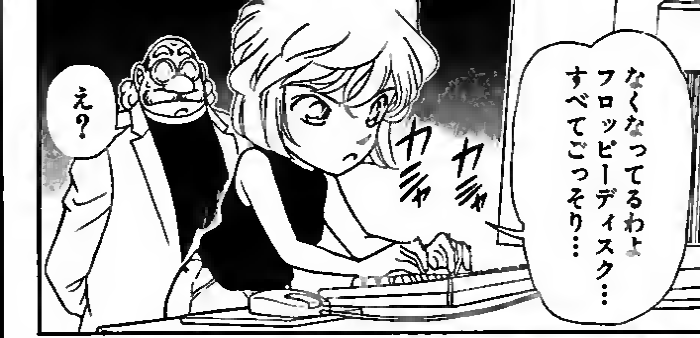
それならきっとその電話台が本棚といっしょに倒れたからじゃあ…
だったらなんで受話器が外れてねーんだ？

電話をひっくり返し、上に本を被せて偽装してあるが、これは誰かが作為的に部屋を散らかした跡…

じゃ、じゃあまさか殺人…
ま、まってください…
そうだとするとこれは…

密室殺人って事になりますよ!!

み、
密室殺人!?
じゃあ誰が?
誰が、主人を!?
奥さん落ち着いて…
今夜、御主人に会いに来た不審な人物とかいなかったんですか?
お客はその人を含めて三、四人来ていたみたいですけど…
ああ
ワシか?
ワシの知り合いがまちがえて広田教授に自分のフロッピーを渡してしまったというんで、
それを返してもらいに来ただけじゃ!
じゃからきっと、あのコンピューターの横に…
カチ
カチ


なくなってるわよ
フロッピーディスク…
すべてごっそり…
カシャ
カシャ
え？

この分じゃ
コンピューター内の
データも消されて
いるかも…
な、
なんですか
あの少女!?
あ、あの子も
親戚の子でして…
とにかくワシは
事件とは無関係！
子供連れで
人殺しに来る
バカはおらん
じゃろ？
確かに…

おい…
まさか奴らが
フロッピーを…
考えられるわね…
あの薬のデータを
入れたフロッピーが
紛失した記録も、
それと同じ時期に
私が姉に郵便物を
送り返した記録も
組織に残ってるから…
なるほど…
組織を抜けたおまえが
データを受け取りに
ここへ立ち寄るのを、
奴らは予測できたかも
しれねぇって
わけか…
組織はとりあえず
データを回収しようと
ここに忍び込んだが、
広田教授に見つかって
撲殺した…
悪くないわね…
いや…まだ
断定するのは
早い！
まずは、今夜
ここへ来た人の
話を聞いてから…
すべてはそれからだ!!

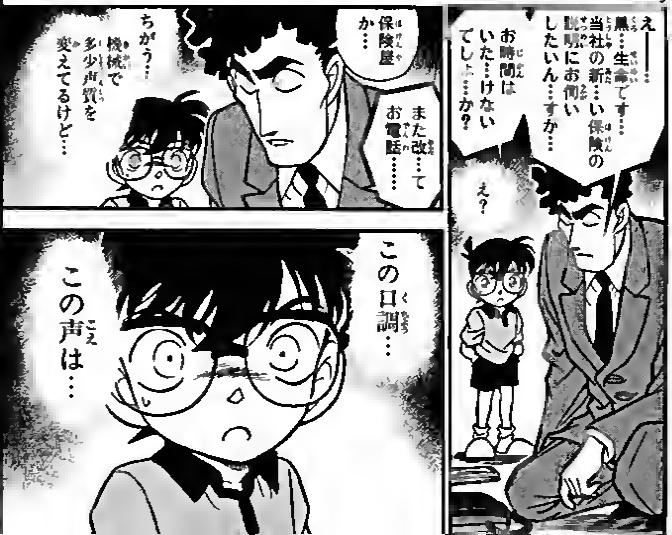
え？
町内会の会合に行かれていたんですか？
ええ…近所の奥様と8時から11時まで3時間…
じゃあ奥さんは今夜、御主人に会いに来た客を見てないんですね？
いえ…最初に来られた方とはお会いしました…
丁度、私達が出かける時で主人は教え子だといってました…
名前は確か「綱矢」さんって…
よーし！広田教授の生徒で、今夜ここへ来た「綱矢」という人物を連れて来てくれ！
はっ！
そのほかに来た客の名前はわかりませんか？
さぁ…出かける前にお電話をいただいた阿笠さんのほかはちょっと…
主人は二、三人教え子が来るといってただけでしたので…

うーむ、そうなると広田教授の教え子を一人残らず調べるしか…
あれぇ——なんか光ってるよこの電話…
え？
これ、留守番電話っていうんでしょ？
これを聞けば何かわかるかもしれないね！

13件です……
じゅ、13件…？
ピーーリ
ピーー
もし…し白倉です…
広田先生？
約束今晩でし…よね？
この白倉とは？
白倉さんは会った事があります、まだ若い方で…
妙だなこのテープ…
ところどころ音がとんでる…
ピーー
盛岡ですが…
今夜、何時…そこに行きゃーい…んですかい？
この方は…？
露岡さんも知ってます！主人の最初の生徒だそうで…よく家に遊びに来られますけど…
白倉と盛岡この二人の住所と電話番号わかります？
ええ…
あの――白倉は僕ですけど…
どーしたんです？この騒ぎ…
何かあったんですか？
殺されたんですよ！広田教授が…
何者かにね…
ええっ!?
白倉 陽(25)
モデル

ピ――ッ
もしもし、白倉です…
僕、明日から
都合が悪いんで
とりあえずこれから
そっちへ行ってみます…
あ、それと…
ウーム…
白倉さんが
10件に
盛岡さんが
2件か…

あなたのは
ずいぶん多いじゃ
ありませんか？
だから
いったでしょ？
何度電話しても
いらっしゃらないんで、
しょーがないから
直接来たって！
でも…
いったい、なんで
こんな事に…
これで
13件目…
最後の
伝言か…
ピ――ッ

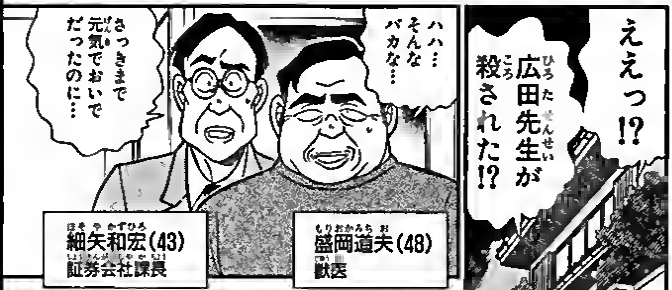

え――…
黒…生命です…
当社の新…い保険の
説明にお伺い
したいん…ですが…
お時間は
いた…けない
でし…か？
え？
また改…て
お電話……
保険屋
か…
ちがう…
機械で
多少声質を
変えてるけど…
この口調…
この声は…

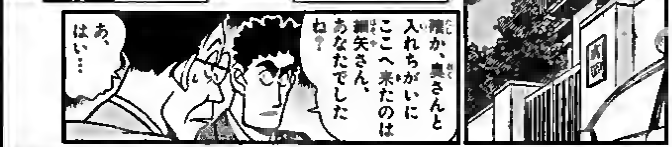
ウォッカ…

お、おいじゃあやっぱりこの事件…
いや…奴らの仕業の可能性は低くなった…
もし奴らがフロッピーを取りに来たのなら、自分の声の入ったこのテープを現場に残すヘマはしねーよ…
そうね…彼らならこんな密室殺人を作り上げるより先に、テープを回収してるはずだもの…

留守番電話の伝言はもしも広田教授が在宅してた場合、彼の警戒を和らげ、目的を遂行しやすくする手段の一つ…
今頃、彼ら焦ってるでしょうね…回収できなくなったから…
クス…
じゃ、じゃが…
そうだとしたら奴らは…
ああ…博士のワーゲン、よそに移動させて正解だったぜ…

奴らは
もうすでに
この近くに…
来てるかも
しれねー
からな…

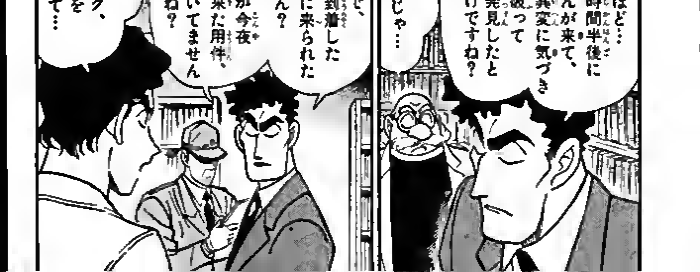

ええっ!?
広田先生が
殺された!?
ハハ…
そんな
バカな…
さっきまで
元気でおいで
だったのに…
盛岡道夫(48)
獣医
細矢和宏(43)
証券会社課長


確か、奥さんと
入れちがいに
ここへ来たのは
細矢さん、
あなたでしたね…
あ、
はい…

今度、娘が南洋大学を
受ける事になりまして、
その推薦状を先生に
書いてもらおうと
伺ったんですが…
先生は
だいぶ、お酒を
召されてた様で
今日のところは
帰ったんです…
お酒を飲んで
いたというのは
本当ですか?
ええ…
夕方から…
では、盛岡さん!
留守番電話の伝言では、
あなたも広田教授と
会う約束をされてた
様ですが…
チェスだよ!

オレと広田先生はチェス仲間！
今夜も「やろう」って先生に誘われたんだよ!!
ホラ、床に散らばってるだろ？チェスの駒が！いつもこの部屋でやってたんだ！
始める時間を決めてなかったから、二度ほど電話したんだが留守番電話になっててよ――……
誘っといてどーいうつもりなんだと様子を見に来たんだよ！
来たんですか？今夜ここに？

ああ！オレが来たのは9時半頃…
玄関の鍵は開いてんのに呼び鈴鳴らしても誰も出ねーから、約束忘れて寝てんじゃねーかと家ん中に入ったんだ。
でも、この書斎には鍵が掛かっててノックしても返事がねーから、仕方なく帰ったってわけよ！


…なるほど…その1時間半後に阿笠さんが来て、部屋の異変に気づきドアを破って死体を発見したというわけですね？
ああ そうじゃ…
ところで、我々が到着したすぐ後に来られた白倉さん？あなたが今夜ここへ来た用件、まだ聞いてませんでしたね？
はい…実はボク、モデルをやってて…

今度・雑誌の企画で
「モデルの意外な素顔」
っていうのをやる事に
なったんです…
それで、
大学祭の時に
ボクが女装して
広田先生と
写真を撮ったのを
思い出して…
その写真の
データが入った
フロッピーを先生に
貸してもらおうと
伺ったんです…

写真のデータを
フロッピーに？
ええ…主人は
気に入った
写真をすべて
コンピューターに
取り込んで
ましたので…
写真だけじゃ
ありません…
大学の入試問題、
生徒の成績表…
壁岡さんとの
チェスの経過と
勝敗表まで
入れてましたわ…

…なるほど…
そのフロッピーを犯人が
広田教授殺害後に
ごっそり持ち去ったと
いう事か…
でも…
先生本人が
全部、学校に
持ってって
しまわれたかも
しれませんよ…
ありうるな…
あの人、ラベルに
何も書かないから
全部まとめて…

それに
この部屋
密室だったん
でしょ？
しかも、
この部屋の鍵は
部屋に落ちてた
ノートの下に
あったっていうじゃ
ありませんか？
刑事さん…
こりゃー
どう見たって…
……

確かにそうだ…
この部屋の侵入口は
すべて閉ざされていて…

スキがあるとしたら、
入口のドアの下の
隙間がやっと通るぐらいの
スキ間のみ…

輪ゴムか
テグスを
使えば…

広田教授を
殺害した後
鍵をかけ、
部屋の外で鍵を落とし
ドアの下のスキ間から
鍵を部屋の中央に運ぶ事は
できるかもしれねーが…

都合よく
ノートの下に
滑り込ませる
事は…

まず
不可能だ…

気になるのは
部屋中に
本が散乱
してるのに…

なぜか
ドアから電話までの
一直線上には
問題のノートしか
落ちてなかった事と…

少々ワカメになってる
留守番電話の
カセットテープ…

でも…
こんな物
使ったって
ノートの
下には…

……

江戸川コナン？
ホラ、この前話したメガネの男の子よ…
ホラあ…あなた何か用があって米花町の誰かの家に行ったっていってたでしょ？
ああ工藤新一…
そうそう、あの近所の探偵事務所の子よ！
なんか変わってるのよね…
子供のくせに落ち着いてるっていうか大人っぽいっていうか…
それより
お姉ちゃん大丈夫？
なんかヤバイ事になってるって聞いたけど…
心配しないで…うまくいってるから…
心配なのは志保…あなたの方よ！
いいかげん裏なんか作ってないで悪人の一人でも作りなさいよ！
お姉ちゃんは大丈夫だから…
15
大丈夫だから…
10億円強奪犯自殺
大丈夫だから…

無理よ…
へ？
部屋の外で鍵を掛け…
部屋の中央のしかもノートの下に鍵を置くなんて物理的に不可能よ…
たとえその留守番電話のテープを使ったとしてもね…

いろいろ不可解な点は多いけど…
死んだ広田教授が泥酔していたのなら…
本棚といっしょに倒れて後頭部を強打した事故っていうのも考えられなくはない…

それに、これ以上ここにいるのは危険だし、無意味…
あきらめなさい 工藤君…
この事件はもう…
ナゥ

チェックメイト…
……
チェックメイト…
さあ早く裏口から…
まてよ…

え？
おまえは知りたくねーのか？この事件の真相を…
だからいってるでしょ？
これはどう見ても…

〈掲載・週刊少年サンデー平成9年35号より平成9年45号まで〉

名探偵コナン⑱

少年サンデーコミックス

1998年2月15日初版第1刷発行　（検印廃止）

著者　青山剛昌
©Gôshô Aoyama 1998

発行者　亀井修

印刷所　図書印刷株式会社
PRINTED IN JAPAN

発行所　〔101 8001〕東京都千代田区一ツ橋二の三の一　株式会社 小学館
振替〔00180－1－200〕
TEL　販売03〔3230〕5749　編集03〔3230〕5480

●造本には十分注意しておりますが、万一、落丁・乱丁などの不良品がありましたら、「制作部」あてにお送りください。送料小社負担にてお取り替えいたします。　制作部〔TEL　0120 336 082〕
●本書の一部あるいは全部を無断で複製・転載・上演・放送等をすることは、法律で認められた場合を除き、著作者および出版者の権利の侵害となります。あらかじめ小社あて許諾をお求めください。
図本書の一部または全部を無断で複写（コピー）することは、著作権法上での例外を除き禁じられています。複写を希望される場合は、日本複写権センター〔TEL　03 3401 2382〕にご連絡ください。

ISBN4－09－125048－3

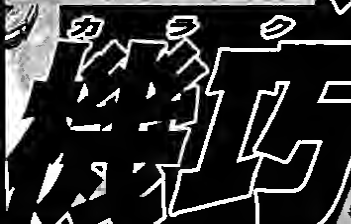
早くも話題沸騰、

ヨーロピアンテイスト

欧風

熱血（ヘートフル）

巧妙（カンクリ）



活劇（アクション）!!

少年サンデーコミックス
SSC comics
発行/小学館

KAZUHIRO FUJIYA PRESENTS

1巻 藤田和日郎

からくりサーカス

Le Cirque de Karakuri

藤田和日郎ラインナップ
SSC うしおととら 全33巻 うしおととら外伝 全1巻

デッカイ夢!!

西森博之

●金と女にメチャ弱い!
ぐく魅女
ナンパ刑事
全2巻発売中!!

1~36巻絶賛発売中!!

でっかい俺らの

「俺様には特別のスバラシイ勘がある。
ここだと思ったトコを掘りゃドバーっと
石油が出て、そしたら俺は
大金持ちの石油王!! で、石油の次は
金鉱で、さらにダイヤと天然ガスと温泉と
埋蔵金とを掘り当てて、これで俺様の人生は
バッチリOK、楽勝だぜ!!」

「俺の夢は宇宙飛行士だ!! せまい地球を
飛び出して広い宇宙へ行くわけだが、
地球の周りをグルグル回って
帰ってくるだけじゃなく、
いろんな星に行ってやる!!
　まずは人類初の火星到達めざして
ガンバるぜ!!」

今日から俺は!!

発行/小学館 Sコミックス

少年サンデーコミックス

藤子・F・不二雄大全集	
藤子・F・不二雄大全集	
藤子・F・不二雄大全集	

既★刊★絶★賛★発★売★中★!!

未完成フェニリー
★1巻発売中!!
●少年サンデーコミックス・セレクト
まことちゃん
●少年サンデーコミックススペシャル
エンヤKOOROMOを演舞!
★1〜3巻発売中!!
バーチャファイター
★全3巻好評発売中!!
ヒナに捕ラレ
★1巻好評発売中!!
異界武装戦記ガムライズリッツ
★全2巻好評発売中!!
まったりあ
★全2巻好評発売中!!
ふ・た・り
★全2巻好評発売中!!
たとえばこんなヴィ・ソング
★全2巻好評発売中!!
感動!!ゴルフ物語
★上下巻好評発売中!!
ドルフィン・ブレイン
★1〜2巻発売中!!
A.R.W.S.
★全2巻発売中!!
スプリガン
★全7巻好評発売中!!
K.O.D.
★全4巻好評発売中!!
異界武装戦記ガムライズリッツ
★全2巻好評発売中!!
まったりあ
★全2巻好評発売中!!
ふ・た・り
★全2巻好評発売中!!
たとえばこんなヴィ・ソング
★全2巻好評発売中!!
感動!!ゴルフ物語
★上下巻好評発売中!!
D.A.D.A.
★全4巻好評発売中!!
ふたり
●少年サンデーコミックス
熱筆!まんが学園
★上下巻好評発売中!!
少年サンデー増刊号
臥竜
★全1巻好評発売中!!

真みさお
藤田和日郎
亀下裕●
山田貴司
藤川栄二
原作/たかしげ宙 作画/藤川栄二
原作/たかしげ宙 作画/藤川栄二
原作/たかしげ宙 作画/藤川栄二
原作/たかしげ宙 作画/藤川栄二
北●拓
北●拓
北●拓
吉田秀彦原物語
原作/竹本泉
西田聡
西田聡
西田聡
原作/バトマン★ラリー
西田聡
原作/藤崎つとむ
原作/藤崎つとむ
原作/藤崎つとむ

既刊絶賛発売中!!

少年サンデーコミックス Sコミックス 発行/小学館

SHONEN SUNDAY COMICS

人気作、話題作がまとめて読める!!

- 拳児 全21巻 作・藤原芳秀 画・松江名俊
- 甘く危険なナンバー1 全2巻 西森博之
- 橋桂傑作集 全1巻 橋桂
- らんま1/2 全38巻 高橋留美子
- うる星やつら 全34巻 高橋留美子
- 虹色とうがらし 全11巻 あだち充
- ラフ 全12巻 あだち充
- タッチ 全26巻 あだち充
- ナイン 全5巻 あだち充
- トキオ 全5巻 中原裕
- タフ 全5巻 中原裕
- ぶっちぎり 全14巻 中原裕
- フリーキック! 全5巻 原秀則
- ジャストミート 全12巻 原秀則
- ふぁうるぢっぷ 全2巻 原秀則
- B・B 全31巻 石渡治
- 商店特盛劇情 全1巻 吉田聡
- 喧の男前! 全3巻 吉田聡
- ちょっとヨロシク 全12巻 吉田聡
- 機動警察パトレイバー 全2巻 ゆうきまさみ
- とらぶりの30 真実の人 ゆうきまさみ 全1巻 ゆうきまさみ

- 鳥人ブンタ 全8巻 高橋功一郎
- 東京農長 全12巻 鈴木けい一
- 砂漠の野球部 全11巻 作・曽田正人 画・三好智己
- 秘拳伝キラ 全5巻 久嘉貴貴
- アホアホ学園 全3巻 作・前尾和彦 画・前尾聡彦
- ワープボーイ 全4巻 太陽の戦士ポカポカ 全5巻 作・前尾和彦 画・前尾聡彦
- 行け行け飯田アイホイダー郎 全2巻 ねねーさんが一番!! 全3巻 村枝賢一
- 畑奥バイレーツ 全2巻 ZENSEN★シー 全5巻 作・ヒロオマサオン 画・高橋一民
- 帯をギュッとねー 全30巻 河合克敏
- ゴーゴーえっちゃんのキャスター参るの! 全2巻 藤田和日郎
- うしおととら 全33巻 藤田和日郎
- うしおととら 外伝 全1巻 藤田和日郎
- 藤田和日郎短編集 夜の戦 全1巻 藤田和日郎

- あさるなまさるくん 全3巻 長谷川清
- R・P・N・PRINCESS 全3巻 安西信行
- ジョージングじゃないぜ 全11巻 斉藤むねお
- ツッパリたいの!! 全2巻 森真理
- なんとなくプリン 全4巻 森真理
- 孤真の真険者 全3巻 高橋よしひろ
- 白蓮のファング 全4巻 高橋よしひろ
- いただきます! 全11巻 山田貴敏
- お・ね・が・い 山田貴敏ザッツ短編集 全1巻 山田貴敏
- 健太やります! 全2巻 満田拓也
- オッス!少林寺 全7巻 菊田洋之
- 鶴山剛昌短編集 全1巻 貴山剛昌
- YAIBA 全24巻 貴山剛昌
- 4番サード 全7巻 青山剛昌
- 光路郎 全7巻 村枝賢一
- ジーザス 全13巻 作・村枝賢一 画・原秀則